

# 平成30年度 事業報告書・決算書

自 平成30年4月 1日  
至 平成31年3月31日

公益財団法人 横浜市国際交流協会

## 目 次

1	平成 30 年度事業報告	……………	1 ページ
2	平成 30 年度計算書類	……………	4 0 ページ
3	協会概要	……………	8 9 ページ
4	組織図	……………	9 0 ページ
5	役員・評議員名簿	……………	9 1 ページ

**公益財団法人 横浜市国際交流協会**  
**平成 30 年度事業報告**

自 平成 30 年 4 月 1 日  
至 平成 31 年 3 月 31 日

今年 4 月、横浜市の外国人登録者数は初めて 10 万人を突破しました。また、「出入国管理・難民認定法」の改正により、今後 5 年間で約 34 万人の外国人労働者を受け入れるという国の施策により、日本、そして横浜市の外国人人口は今後も増加していくことが予想されます。

このような時代の変化に対応するため、今後 YOKE が何を重視し、どのような役割を果たしていくべきかを示した「YOKE 中期構想（2018～2021 年度）」を策定しました。

また、平成 30 年度は地域における多文化共生やグローバル人材の育成など、以下の事業を行いました。

1 多文化共生のまちづくりを支援する事業

(1) 外国人の自立を支援する事業

平成 30 年度はネパール語を新たに加え、多言語による相談を充実しました。さらに情報発信、通訳派遣及び日本語学習の支援など、在住外国人の自立を支援し、多文化共生社会の形成に寄与する事業を実施しました。

また、外国につながる子どもを支援するため、学習支援教室に関するラウンジ間の情報交換会を実施したほか、外国につながる若者の居場所「Rainbow スペース」の運営支援を行いました。

さらに YOKE が運営する 3 つの国際交流ラウンジの運営をとおして、地域に暮らす外国人支援を行いました。特に南区では、生活情報を伝える「生活のしおり」を使った「生活ガイド」を行い、さらに地域の多文化コミュニティづくりを支援するため、地域イベントでの多言語による通訳・翻訳や、町内会の抱える課題についてのヒアリングを行いました。

(2) グローバル人材育成を支援する事業

横浜国際協力センターに入居する国際機関の協力を得て地球市民プログラム事業を行いました。国際機関の職員を講師として学校に派遣するほか、大学生のインターンシップや小学生の訪問を受け入れ、外国語学習を通して国際理解を促進するなど、人材育成に寄与する事業を行いました。また「よこはま国際フェスタ 2018」および「よこはま国際フォーラム 2019」などの市民活動を促進する事業を実施しました。

2 国際協力・交流に関する施設を管理運営する事業

地球的規模の課題に取り組む国際機関等を支援する横浜国際協力センターの管理運営を行いました。また横浜市国際学生会館では、留学生に宿舎を提供するとともに市民の国際理解の増進につながる各種事業を実施しました。

## YOKEミッション・ステートメント

私たちは、国際都市横浜の歴史的・文化的特性を継承しつつ、異なる文化や価値観を共に認め、尊重し合える豊かな社会づくりを目指します。

YOKEミッション・ステートメントの実現に向けて、YOKE中期計画の中で「基本方針」を定め、また、その方針に沿った事業の枠組みを明確にしました。

### YOKEの基本方針

- 日本人と外国人がともに力を発揮できる多文化共生のまちづくり
- グローバル人材の育成促進
- 横浜市との連携強化

### YOKEの公益目的事業

横浜の国際都市としての発展に寄与することを目的として、多文化共生のまちづくりや国際協力・交流活動を推進する事業

- I 多文化共生のまちづくり事業
- II 国際協力・交流に関する施設を管理運営する事業

# 平成30年度 公益財団法人横浜市国際交流協会事業体系

## YOKEミッション・ステートメント(活動方針)

私たちは、国際都市横浜の歴史的・文化的特性を継承しつつ、異なる文化や価値観を共に認め、尊重し合える豊かな社会づくりを目指します。

※ 下記資料は、資金収支計算書の数値によります。

(単位:円)

	資金会計別支出決算額			当年度計	前年度	増△減
	一般会計	協力センター	会館会計			
<b>多文化共生のまちづくりを支援する事業</b>	<b>203,582,499</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>203,582,499</b>	<b>198,380,568</b>	<b>5,201,931</b>
①在住外国人の自立支援事業	179,180,941	0	0	179,180,941	175,268,032	3,912,909
ラウンジ連携・多言語相談事業	18,842,731			18,842,731	18,394,101	448,630
日本語学習コーディネート事業	17,412,041			17,412,041	17,371,187	40,854
多言語情報発信事業	13,658,979			13,658,979	13,218,778	440,201
多言語サポーター派遣・紹介事業	26,288,298			26,288,298	25,060,423	1,227,875
外国につながる子ども・若者支援事業	2,377,464			2,377,464	3,027,595	△ 650,131
在住外国人ボランティア育成事業	2,358,547			2,358,547	3,297,439	△ 938,892
国際交流情報提供事業	10,377,043			10,377,043	10,317,320	59,723
外国人災害時対応事業	2,351,197			2,351,197	2,327,571	23,626
外国人留学生支援事業に係る生活支援業務委託事業	18,000			18,000	0	18,000
なか国際交流ラウンジ運営事業	17,125,237			17,125,237	18,053,154	△ 927,917
みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ運営事業	39,485,329			39,485,329	35,881,346	3,603,983
鶴見国際交流ラウンジ運営事業	24,229,472			24,229,472	23,850,928	378,544
共通経費支出	4,656,603			4,656,603	4,468,190	188,413
②グローバル人材育成を支援する事業	24,401,558	0	0	24,401,558	23,112,536	1,289,022
地球市民プログラム事業	13,813,706			13,813,706	13,550,884	262,822
国際協力・交流プラットフォーム事業	7,730,882			7,730,882	7,580,517	150,365
外国人留学生と市内企業の交流会事業	2,269,690			2,269,690	669,535	1,600,155
海外福祉人材支援事業	0			0	759,775	△ 759,775
共通経費支出	587,280			587,280	551,825	35,455
<b>国際協力・交流に関する施設を管理運営する事業</b>	<b>0</b>	<b>212,413,351</b>	<b>94,384,862</b>	<b>306,798,213</b>	<b>234,197,426</b>	<b>72,600,787</b>
国際協力センター運営事業		212,413,351		212,413,351	141,281,545	71,131,806
横浜市国際学生会館運営事業(注)			94,384,862	94,384,862	92,915,881	1,468,981
共通経費支出				0	0	0
<b>事務局運営</b>	<b>87,674,537</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>87,674,537</b>	<b>73,921,649</b>	<b>13,752,888</b>
事務局運営・管理人件費	87,674,537			87,674,537	73,921,649	13,752,888
特定資産取得支出	6,275,800			6,275,800	6,566,300	△ 290,500
固定資産取得支出	0			0	3,697,250	△ 3,697,250
財務活動支出	0			0	0	0
他会計への繰入金支出	0	34,853	275,800	*(310,653)	*(566,300)	*(-255,647)
<b>総計</b>	<b>297,532,836</b>	<b>212,448,204</b>	<b>94,660,662</b>	<b>604,331,049</b>	<b>516,763,193</b>	<b>87,567,856</b>

注1:指定管理者業務

## 財 団 運 営 事 項

### 1 理事会について

第 1 回	日時	平成 30 年 6 月 6 日 (水)
	場所	横浜国際協力センター 会議室
第 1 回	決議事項	第 1 号議案 平成 29 年度公益財団法人横浜市国際交流協会の事業報告について 第 2 号議案 平成 29 年度公益財団法人横浜市国際交流協会の決算報告について 第 3 号議案 規程の一部改正について 第 4 号議案 公益財団法人横浜市国際交流協会平成 30 年度第 1 回評議員会の開催に係る日時及び場所並びに目的である事項等について
	職務執行状況の報告事項	(1) 理事長の活動報告 市内大学との包括協定について (2) YOKE2024 年問題への対応について (3) YOKE 中期計画 (2018-2021) 及び横浜市との協約 (2018-2021) について (4) 財団運営事項について 理事会、評議員会の開催内容、神奈川県への事業計画書等の提出、神奈川県への変更認定申請・変更届出
第 2 回	日時	平成 30 年 6 月 25 日 (月)
	決議の方法	決議の省略
	決議事項	(1) 代表理事 (理事長) 選定の件 (2) 代表理事 (常務理事) 選定の件 (3) 業務執行理事選定の件 (4) 理事会の決議があった日を平成 30 年 6 月 25 日とすること
第 3 回	日時	平成 30 年 9 月 14 日 (金)
	決議の方法	決議の省略
	決議事項	(1) 平成 30 年度公益財団法人横浜市国際交流協会収支予算の補正について (2) 公益財団法人横浜市国際交流協会の保有する情報の公開に関する規程の一部改正について (3) 理事会の決議があった日を平成 30 年 9 月 14 日とすること
第 4 回	日時	平成 30 年 12 月 7 日 (金)
	決議の方法	決議の省略
	決議事項	(1) 公益財団法人横浜市国際交流協会職員給与規程の一部改正について (2) 理事会の決議があった日を平成 30 年 12 月 7 日とすること
第 5 回	日時	平成 31 年 3 月 27 日 (水)
	場所	横浜国際協力センター 会議室
	決議事項	第 1 号議案 平成 30 年度公益財団法人横浜市国際交流協会収支予算の補正について 第 2 号議案 2019 年度公益財団法人横浜市国際交流協会の事業計画について 第 3 号議案 2019 年度公益財団法人横浜市国際交流協会の収支予算について 第 4 号議案 諸規程の改正について

職務執行状況の報告事項	<p>(1) 理事長の活動報告</p> <p>「公益財団法人横浜市国際交流協会の運営方針 2019」、公益財団法人横浜市国際交流協会と神奈川大学との「包括協定」、「公益財団法人横浜市国際交流協会と関東学院大学との連携に関する包括協定」</p> <p>(2) 常務理事の職務執行状況の報告</p> <p>YOKE 中期構想 2018-2021 年度、横浜市との協約（2018-2021 年度）</p> <p>(3) 業務執行理事の職務執行状況の報告</p> <p>理事会の開催内容、神奈川県への届出、評議員・役員の変更の登記</p>
-------------	---

## 2 評議員会について

第1回	日時	平成 30 年 6 月 25 日（月）
	場所	横浜国際協力センター 会議室
第1回	決議事項	<p>第 1 号議案 平成 29 年度公益財団法人横浜市国際交流協会の事業報告について</p> <p>第 2 号議案 平成 29 年度公益財団法人横浜市国際交流協会の決算報告について</p> <p>第 3 号議案 公益財団法人横浜市国際交流協会の評議員の選任について</p> <p>第 4 号議案 公益財団法人横浜市国際交流協会の役員の選任について</p> <p>第 5 号議案 公益財団法人横浜市国際交流協会役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程の改正について</p>
	報告事項	<p>(1) 平成 30 年度第 1 回定時理事会決議事項</p> <p>(2) 理事長の活動報告</p> <p>内容は、平成 30 年度第 1 回理事会の職務執行状況の報告と同様。</p> <p>(3) 将来の事業予算確保への対応について</p> <p>(4) YOKE 中期計画（2018-2021）及び横浜市との協約（2018 以降）について</p> <p>(5) 財団運営事項について</p> <p>内容は、平成 30 年度第 1 回理事会の財団運営事項の報告と同様。</p>

## 3 監査の実施について

日時	平成 30 年 6 月 1 日（金）
場所	横浜国際協力センター 会議室
監事	猪鼻久義、梅田邦男
内容	平成 29 年度事業報告および決算報告

## 4 登記

平成 30 年 7 月 25 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評議員の変更（再任者 5 名および新任者 1 名）の登記</li> <li>・役員の変更（再任者 8 名）の登記</li> </ul>
------------------	---

## 5 大学との協定

- (1) 公益財団法人横浜市国際交流協会と神奈川大学との「包括協定」

締結日：平成 30 年 6 月 28 日（木）

締結内容：YOKE 及び神奈川大学が相互に協力し、それぞれの持つ、機能・ノウハウを活用し、「国際交流の振興」や「国際人材の育成・教育の振興」、「多様な文化の創造・発展」に寄与し、

世界の平和や国際社会に貢献することを目的とした連携を推進すること

(2) 「公益財団法人横浜市国際交流協会と関東学院大学との連携に関する包括協定」

締結日：平成 31 年 3 月 13 日（水）

締結内容：YOKE と関東学院大学が緊密な協力と信頼関係のもとに幅広い分野で相互に連携・協力し、双方のもつ知的、人的、物的資源を有効活用することにより、グローバル人材の育成、国際交流及び多文化共生の推進に寄与し、世界の平和や国際社会に貢献すること

**6 公益財団運営に係る神奈川県への届出等について**

**(1) 定期提出書類作成・提出**

ア 平成 29 年度事業報告等の提出 平成 30 年 6 月 29 日（金）

イ 2019 年度事業計画書等の提出 平成 31 年 3 月 28 日（木）

**(2) 変更届出書の提出**

ア 変更届（評議員の変更届）

日時 平成 30 年 5 月 2 日（水）

内容 評議員 2 名の変更

ア 変更届（規程の変更）

日時 平成 30 年 8 月 7 日（火）

内容 役員報酬規程の改正

**(3) 変更認定の結果について**

ア 変更認定申請の経緯

平成 29 年度、横浜市国際局より新たに「在住外国人ボランティア育成事業」及び「留学生・市内企業交流事業」を受託したことにより事業内容の変更に該当するため、平成 30 年 2 月 9 日に変更認定申請を行いました。

イ 結果

平成 30 年 5 月 16 日、神奈川県より認定する旨の回答がありました。



**I 多文化共生のまちづくり 事業****1 在住外国人の自立支援事業****(1) ラウンジ連携・多言語相談事業（決算額：18,842,731円）**

YOKE 情報・相談コーナー事業では、日常生活情報の提供に対応するとともに、専門相談へのニーズに対応して、専門機関との連携による相談を行いました。また、横浜市国際交流ラウンジ協議会事務局として、横浜市内国際交流ラウンジ間のネットワーク化を図りました。

**ア 情報提供・相談事業****(ア) YOKE情報・相談コーナーにおける多言語による生活情報提供・相談**

対応時間	月～金曜日 10:00～17:00（受付は16:30まで） 第2、4土曜日 10:00～13:00（受付は12:30まで）
対応言語	英語、中国語、スペイン語、日本語
相談件数	6,802件（内外国人5,982件） 相談者数 5,000人 （平成29年度実績 6,636件[内外国人 5,805件] 相談者数 4,867人）

**(イ) 専門機関との連携による対応**

種 類	実施時期	相談件数
教育相談（主催：NPO法人多文化共生教育ネットワークかながわ）	毎月第2、4土曜日	19件
在留関連相談（行政書士）	毎月第1木曜日	21件
日本司法支援センター神奈川地方事務所（法テラス神奈川）への通訳派遣	通年	12件
外国人無料相談会（神奈川県弁護士会共催）	11月22日	5件

**(ウ) 戸籍謄本・住民票の翻訳：109件（英語）****(エ) 外部研修会等への出講****(オ) ネパール語による電話相談の試行（1～3月）****イ 横浜市内国際交流ラウンジ支援事業（横浜市国際交流ラウンジ協議会事務局）****(ア) 横浜市国際交流ラウンジ協議会連絡会の開催（2回）**

実施日：7月24日（火）、2月4日（月）

参加者数：延べ60人

**(イ) 横浜市国際交流ラウンジ協議会窓口分科会の開催（4回）**

実施日：6月、9月、12月、3月の第2水曜日

参加者数：延べ66人

**(ウ) 合同研修会の実施**

テーマ：「就労を目的とした新たな在留資格について」

実施日：11月30日（金）

参加者数：18人

**(2) 日本語学習コーディネート事業（一部横浜市受託事業 決算額：17,412,041円）****ア 日本語教室の開催****(ア) 「YOKE日本語教室～伝え合おう！私のこと 横浜のこと～」（全3期・60回）**

実施時期：4月～7月（1期）、9月～12月（2期）、1月～3月（3期）

参加者数：学習者87人（延べ1,105人）、支援者13人（延べ332人）

※特別活動の「交流セッション」（6/11）、「横浜市民防災センター体験ツアー」参加および

び「避難訓練」(10/31)、「交流会～折り紙で春を楽しもう」(2/25)含む

(イ) 泉区役所日本語教室(泉区受託事業)

実施時期：9月～2月(毎週木曜日、20回実施)

場所：いずみ区民活動支援センター

参加者数：学習者10人(延べ124人)、支援者3人(延べ40人)

※消防署との連携による救急講習(119通報・初期消火・AED体験)、小学校とのビデオレター交流、市民団体(居合道会)との交流、成果発表(寸劇・ディベート)含む

(ウ) 「テーマで話す日本語会話教室」(全5回)

実施日：10月19日、26日、11月2日、9日、16日 いずれも金曜日 13:30～15:00

場所：横浜市市民活動支援センター

参加者数：学習者18人(延べ55人)、支援者11人(延べ52人)

#### イ 情報提供など

(ア) 「YOKEにほんご相談室」

日時：毎週金曜日午後

相談件数：47件

内容：教材、学習方法、教室たちあげ・運営、地域日本語教育等に関するもの等

(イ) 「日本語・学習支援教室データベース(横浜)」(YOKE ホームページ)の管理運営

掲載データ：131教室(平成31年3月末現在)

(ウ) 横浜国際交流ラウンジ協議会日本語分科会

a 日本語分科会の開催

実施日：7月4日(水)

参加者数：11人

内容：日本語教室の運営および日本語学習支援に関する情報交換

b 日本語分科会合同研修会

タイトル：You(日本語ボランティア・日本語学習者)は何しに日本語教室へ

実施日：1月25日(金)

参加者数：35人

#### ウ 研修会の実施

よこはま地域日本語実践もちより会

日時：6月15日(金)、1月18日(金)(全2回)

参加者数：延べ36人

内容：地域日本語教室等での活動実践者が活動例を持ち寄り、相互研鑽を行う場

#### エ 地域日本語教室等との連携・個別相談

(ア) 訪問事業「まちの日本語伴走隊」

実施時期：5月～3月

a 「個別訪問」(団体の依頼に基づき、アドバイザーを派遣)

団体数・回数・参加者数：5団体6回 延べ77人

内容：子どもの学習支援に関すること、日本語教室運営に関すること、地域のネットワークづくりに関することなど

- b 「研修講座」(派遣に基づき、団体講座の実施)  
団体数、回数、延べ参加者数：2団体2回 延べ30人
- c 「地域日本語教室等のヒアリング」 訪問団体数：2団体

オ 就学前の子どもと親の支援

(ア) 親子日本語教室

「おやこにほんごタイム in わっくんひろば」

実施日：第1回7月3日(火)、第2回11月6日(火)、第3回3月29日(金)

参加者：親子9組23人

場所：鶴見区子育て支援拠点「わっくんひろば」(鶴見区)

(イ) 出前講座等

a 支援者向け研修会

テーマ：「外国人親子とのより良いコミュニケーションのために」

実施日：8月27日(月)

参加者数：地域子育て支援拠点関係者等38人

実施場所：南区

b 子育てに関する生活情報提供セミナー

共催：西区地域子育て支援拠点スマイル・ポート

実施日：第1回7月17日(火)、第2回9月18日(火)

参加者数：35人(第1回10人、第2回25人)

内容：第1回「外国人のための保育園と幼稚園について」、第2回「子どもが急に病気になったときの病院のかかり方(小児救急医療)」

(ウ) 教材の作成、配布

名称：おやこにほんごタイム活動ネタ集 改訂版

発行：6月

作成部数：100部

**(3) 多言語情報発信事業(一部横浜市受託事業 決算額：13,658,979円サポーター寄付金3,500円を含む)**

外国人が母語による生活関連情報を定期的に得ることができる環境づくりを、多様な手法により推進しました。また、外国人が理解しやすい情報作成の方法を日本人支援者や多言語情報作成者へ周知する活動を行いました。

ア 多言語による生活関連情報の発信

(ア) 『よこはま yokohama』の発信

多言語による情報発信を行うため、『よこはま yokohama』(英語、中国語簡体字、中国語繁体字、スペイン語、ハンガール語、ポルトガル語、インドネシア語、ベトナム語、ネパール語、やさしいにほんご)をWEB版で発信しました。

更新頻度：月1回(※ベトナム語、ネパール語は隔月)

情報量：A4判、3ページ程度

内容：行政関連情報(医療、保健、教育、福祉関連情報)、日本語教室情報、イベント案内、市内外国語相談窓口案内等

(イ) City-Cost(運営：共同通信デジタル)での英語版掲載

(ウ) セブン銀行送信アプリ内地域情報でのリンク 7月23日(月) 協定締結

(エ) よこはま yokohama 周知カードの作成と配布

イ 外国人のための生活情報サイト「しるべ Information site for living」による情報発信

対応機器：パソコン、タブレット端末、スマートフォン

言語：英語、中国語、ハングル、スペイン語、ポルトガル語

内容：妊娠、育児、教育、仕事に関する相談場所や多言語サイト、必要書類へのリンクなど

協働団体：横浜デジタルアーツ専門学校

ウ 多言語情報作成方法の周知

港区災害時ボランティア研修会に講師を派遣しました。

日時：9月7日(金)、11月17日(土) 2回

エ 行政情報の翻訳(受注件数計10件)

主な翻訳( )内は依頼元	翻訳言語
「外国人防災研修チラシ」(瀬谷区総務課)	英語、中国語簡体字、ベトナム語
「東小学校啓発チラシ」(西区総務課 危機管理・地域防災担当)	タガログ語、タイ語、ハングル
「災害用コミュニケーションボード」(横浜市社会福祉協議会)	中国語簡体字、ハングル
「幼稚園・保育所等利用案内」(こども青少年局)	英語、中国語簡体字、ハングル、タガログ語、ベトナム語、スペイン語、ポルトガル語
「コミュニケーション支援ボード」(明治安田生命保険相互会社)	英語、中国語簡体字、ハングル、スペイン語、ポルトガル語
「成人の日を祝うつどい」(教育委員会事務局 生涯学習文化財課)	ハングル、中国語簡体字、中国語繁体字、スペイン語、ポルトガル語
「自治会町内会 加入案内」(中区連合町内会長連絡協議会)	英語、中国語簡体字、中国語繁体字、ハングル
「横浜市新生児聴覚検査事業」(鶴見区子ども家庭支援課)	英語、中国語簡体字、ハングル、スペイン語、ポルトガル語、ベトナム語
「住まいの音に気配りを 生活騒音シリーズ(マナー編)」(環境創造局 大気・音環境課)	英語、中国語簡体字、中国語繁体字、ハングル、スペイン語、ポルトガル語
「新型インフルエンザ対策啓発パンフレット」(健康福祉局 健康安全課)	英語、中国語簡体字、中国語繁体字、ハングル、スペイン語、ポルトガル語

オ やさしい日本語の普及・啓発

(ア) 横浜市「やさしい日本語」研修会への協力

職員向け研修会への外国人協力者(6人)派遣(2回)：7月20日(金)、11月30日(金)

鶴見区役所職員研修会への協力者(5人)派遣：3月6日(水)

(イ) やさしい日本語の周知を目的としたチラシの作成と配布

カ 多言語情報発信作成支援

多言語標準訳語集(横浜)改定プロジェクト

標準訳語集改定の検討会の開催とデータベース公開を行いました。

協力者：21人(市内国際交流ラウンジ有志、YOKE 翻訳サポーター)

データベース URL：[http://www.yoke.or.jp/dbf\\_new/index.html](http://www.yoke.or.jp/dbf_new/index.html)

(ア) 中国語検討会 1月23日(1回)

- (イ) ハングル検討会 12月19日、1月9日(2回)
- (ウ) スペイン語検討会 1月15日、2月12日(2回)
- (エ) ポルトガル語検討会 1月30日、2月4日、3月4日(3回)
- (オ) 英語検討会 2月4日、2月25日(2回)

**(4) 多言語サポーター派遣・紹介事業（一部横浜市受託事業 決算額：26,288,298円）**

区役所、小中学校、福祉施設等の公共機関に通訳ボランティアを派遣し、日本語の困難な在住外国人に基本的な行政サービスを提供するとともに、公共機関の窓口業務の円滑化を図りました。

また、専門的分野に対応できる通訳ボランティア（専門通訳ボランティア）を育成し、関連する機関への派遣を実施しました。

ア 派遣実績数

派遣件数	2,963件
通訳ボランティア登録状況	33言語812人
専門通訳ボランティア登録状況	17言語115人

イ 派遣内訳

種別	件数	備考
行政通訳（一般）	491件	
学校通訳 *受託事業	1,472件	
南区定期派遣（広報相談係） *受託事業	337件	中国語/週5回、英語/週2回
南区定期派遣（こども家庭支援課） *受託事業	72件	中国語・タガログ語/英語/月6回
鶴見区定期派遣（戸籍課） *受託事業	52件	中国語/週1回
行政通訳（専門）	527件	
市民相談室 *受託事業	12件	

ウ 連絡会等

種別	回数
ラウンジ分科会	4回
マッチング担当連絡会	6回
スタッフ研修会	1回

エ 通訳ボランティア研修会の開催：43回 参加者134人（オブザーバー含む）

オ 専門通訳ボランティア新規募集・登録・派遣前研修の実施：39人

**(5) 外国につながる子ども・若者支援事業（決算額：2,377,464円）**

定住化が進む外国人の社会的な自立に至るまでを視野に、外国人の生活の質が高まるようライフステージに応じた必要なサポートを行うことを目指しました。関連機関等と連携し、また、情報提供、学習支援教室の活動や外国人とのコミュニケーションに対する個別訪問相談の実施については、日本語学習コーディネーター事業と連携して取り組みました。

ア 子ども支援

(ア) 学習支援ボランティア向け研修会の実施

名称：外国につながる子どもの学習支援ボランティア研修会～子どもによりそう学習支援～

日時：2月14日（木）、21日（木）、28日（木）10：00～12：00（全3回）

場所：国際協力センター共用会議室

参加者数：延べ106人

対象：横浜市内及びその近郊で、外国につながる子どもへの学習支援をしている人

テーマ：「みんなどうしてる？ ～わたしたちの『よりそう支援』～」、「子どもに寄り添う学習支援～子どもの心を聴く～」、「子どもたちによりそう『学習支援』を体験する～多様性を学びに！～」

内容：テーマに基づく講義、学習支援教室の事例発表、参加者の意見交換等

(イ) 横浜市内学習支援教室間の情報交換

a 横浜市国際交流ラウンジ協議会 学習支援分科会

国際交流ラウンジ協議会の分科会として、新設しました。

日時：7月30日（月） 14:00～16:00

場所：横浜国際協力センター共用会議室

参加者数：15人

内容：国際交流ラウンジが行う学習支援教室についての情報交換

b 外国につながる子どもの学習支援に関する情報交換会

日時：11月22日（木）10:00～12:00

場所：横浜国際協力センター共用会議室

対象：横浜市内の学習支援教室運営者等

参加者数：31人

内容：学習支援教室の活動や、活動に伴う課題等についての情報交換

(ウ) 学習支援教室見学・ヒアリング

実施時期：9月～12月

訪問数：横浜市内で活動する学習支援教室7団体

内容：教室見学、教室及び団体についてのヒアリング

(エ) 市内学習支援教室の活動に対する支援

a 学習支援教室への個別訪問相談

学習支援教室からの依頼により、学習支援教室を訪問し、研修講座を行いました。

（まちの日本語伴走隊（日本語学習コーディネート事業）を活用）

実施日：4月、6月

訪問団体：1団体

b 学習支援教室立ち上げ支援

学習支援ボランティア教室立ち上げにあたり、ボランティア養成講座等を担当しました。

実施日：7月

場所：西区

イ 若者支援

(ア) 外国につながる若者の居場所づくりの実施

外国につながる若者の社会的自立、人材育成を目的とした、居場所を開設しました。外国につながる若者自身のニーズ・創意工夫を生かし、また、自己肯定感を高める機会となるよう、若者たちが企画運営を担いました。

名称：Rainbow スペース

日時：4月2日～3月18日 月曜日（月2回程度）17:00～19:00他（全22回）

場所：なか区民活動センター

参加者人数：外国につながる若者（中・高・大学生など）延べ625人

内容：フリースペースの運営、参加者の交流、生活・進学等についての情報提供、学習支援等

企画運営：にじいろ探検隊（中区外国人中学生学習支援教室修了生の有志）

※この他、8月13日に、スポーツ大会「にじいろ大合戦」を行いました（57人参加）。

(イ) セミナーの開催

タイトル：外国につながる若者たちのチャレンジ～Rainbow スペース・1年間の歩み～

日時：2月2日（土） 13:10～15:00

場所：JICA 横浜会議室

参加者：63人

その他：「よこはま国際フォーラム2019」（主催：よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム運営委員会横浜国際フォーラム2019プロジェクト）参加セミナー

**(6) 在住外国人ボランティア育成事業（委託事業）（決算額：2,358,547円）**

横浜市からの委託により、東京オリンピック・パラリンピックの開催に向け、海外から横浜を訪れる外国人への通訳・案内、市内各地域で実施される異文化理解講座などで外国人が自身の母語や文化を活かしたボランティア活動を始めるとともに必要な知識や役立つ心得などを身に付けるためのオリエンテーション及びボランティア体験講座を実施しました。参加者の母語は、中国語、英語、タガログ語、タイ語、スペイン語、台湾語、フランス語、ドイツ語、ヒンディー語、ネパール語、広東語。

ア オリエンテーション

日時：10月20日（土）、10月24日（水） 時間は10:00～13:00

場所：横浜国際協力センター共用会議室

参加者数：延べ34人

イ ボランティア体験

(ア) 市内案内ガイドワークショップ

日時：10月24日（水） 13:00～17:00

場所：桜木町付近

参加者数：22人

(イ) 横浜マラソン2018ボランティア体験

日時：10月28日（日） 9:30～16:00

場所：山下公園前

参加者数：15人

**(7) 国際交流情報提供事業（決算額：10,377,043円）**

市民の国際交流・協力活動を支援するために国際交流活動に関する様々な情報を提供し、協会事業の広報を行うとともに、活動趣旨への寄付者を募りました。

また、各種国際交流情報および団体の情報をホームページ等で公開し、団体の広報支援を行いました。

ア 「ヨークピア」の発行

月刊：A4判4ページ 発行部数3,500～4,000部

内容：市内の国際交流イベント情報、YOKE 事業案内及び報告、市内公共施設 約 400 箇所に配布  
 イ YOKE ホームページの運営

(ア) 訪問者数 (4 月～3 月) 総計 47,377 人 (3,948 人/月平均)

(イ) ページビュー数 (4 月～3 月)：総計 182,409 件 (15,200 件/月平均)

日本語版内容：国際交流イベント情報、市内国際交流・支援団体紹介ページ、日本語教室データベース、お知らせ、市民通訳ボランティア案内、各区国際交流ラウンジ、多言語標準訳語集、防災関連資料、YOKE 報告書、YOKE 概要

英語・中国語・ハングル・スペイン語・ポルトガル語版内容：

イベント・生活情報、行政情報、各区国際交流ラウンジ、YOKE 概要など

ウ YOKE Facebook ページの運営

ページへの「いいね！」の数：2,493 件 (3 月末現在)

投稿内容：YOKE が開催する講座やイベントの案内・報告、YOKE 事務所・YOKE が運営するラウンジの周辺情報、多文化共生に関する情報、外国人の生活に役立つ情報

エ 市内国際交流・支援団体紹介と広報支援

市内国際交流・協力団体をホームページで紹介した他、団体への情報提供ならびに団体の広報を支援しました。

ホームページ掲載団体数：87 団体 (3 月末現在)

オ ボランティア・グループ情報発信支援

国際交流情報を交換する「横浜国際交流メーリングリスト」の運営

登録メンバー：1,412 人 (3 月末現在)

カ 寄付者の募集実績

ヨーク・サポーター登録更新件数

分野	件数 (件)	金額 (円)	用途
外国人子ども 教育支援	5	69,800	なかラウンジの書籍購入 (13,920 円)・みなみラウンジ雑誌購入 (21,360 円)・鶴見ラウンジの学習支援事業教材費 (5,130 円) に充当。(次年度以降への繰越額 29,390 円)
外国人への情報支援	2	3,500	多言語情報発信事業に充当
留学生支援	2	37,000	横浜市国際学生会館運営事業に充当
国際協力支援	1	5,000	国際協力・交流プラットフォーム事業に充当
計	10	115,300	

#### **(8) 外国人災害時対応事業 (決算額：2,351,197円)**

震災時における在住外国人への情報提供など、外国人支援について横浜市と締結した「外国人震災時情報センター設置・運営に関する協定」に基づき、関係機関との協議や、地震災害に備えた訓練を行い、体制の充実を図りました。

また、日本語教室等を活用した安全講習、横浜市総合防災訓練等へのブース出展等、外国人のみならず市民に対する意識啓発を図りました。



ア 横浜市外国人震災時情報センター運営体制の整備

- (ア) 横浜市外国人震災時情報センター運営マニュアル簡易版の作成
- (イ) 横浜市外国人震災時情報センター設置運営訓練：1回
- (ウ) 震災時語学ボランティアの募集、登録：新規登録18人
- (エ) 震災時語学ボランティア研修会：1回
- (オ) 震災時語学ボランティア活動の一環として通訳：横浜市総合防災訓練、横浜消防出初式
- (カ) 震災時語学ボランティア向け活動マニュアルの作成

イ 他団体との連携

- (ア) 関東地域国際化協会連絡協議会 災害時連携について考える作業部会への出席：1回
- (イ) 神奈川県内災害多言語支援センター連絡会への出席：1回
- (ウ) 横浜市災害ボランティアネットワーク会連絡会等への出席：2回

ウ 災害に関する意識啓発その他

- (ア) 災害事業紹介チラシ作成・配布
- (イ) YOKE日本語教室での防災関連の活動
- (ウ) 外国人住民を含む市民への啓発活動として通訳派遣、ブース出展等：横浜市総合防災訓練（9月）、横浜消防出初式（1月）
- (エ) 震災時に役立つアプリケーション紹介カード等の作成・配布

**(9) 外国人留学生支援事業に係る生活支援業務委託事業（横浜市受託事業：決算額：18,000円）**

海外から介護福祉士を目指して来日した留学生や介護実習を目的に来日したインターンシップ生を対象に、母語（ベトナム語）による生活相談の実施や定着定住に向けた仲間づくりを支援するなど、市内で安心して生活し、働くことができるよう、生活全般をサポートしました。

ア 生活相談

外国人介護人材からの相談に母語（ベトナム語）で定期的に対応しました。相談にあたって、横浜市国際学生会館に入居しているベトナム人留学生の協力のもとに実施しました。

(ア) 第1回定期相談

来日してから1カ月以上が過ぎており、インフルエンザの予防、横浜市内にいるベトナム人、日本の交通機関等について情報提供を行いました。

日時：1月26日（土） 10：30～12：00

場所：横浜市国際学生会館4階会議室

参加者数：ベトナム人留学生1人

(イ) 第2回定期相談

日時：3月9日（土） 10：30～12：00

場所：横浜市国際学生会館4階会議室

※ベトナム人留学生の本人都合により中止

(ウ) 第3回定期相談

日時：3月30日（土） 10：30～12：00

場所：横浜市国際学生会館4階会議室

※ベトナム人留学生及びインターンシップ生の本人都合により中止

(エ) 随時相談

外国人留学生等から特段の依頼はなく実施しませんでした。

イ 仲間づくり支援

学生会館主催の交流プログラムで、会館を3月末までに退館する留学生のための送別会を活用し、同年代の外国人留学生との交流を通じた仲間づくりの場をつくりました。

日時：3月2日（土） 17：30～20：00

場所；横浜市国際学生会館3階ホール

参加者数：ベトナム人留学生1人（交流会には学生会館の30人程度の外国人が参加）

**(10) なか国際交流ラウンジ運営事業（横浜市受託事業 決算額：17,125,237円 サポーター寄付金 13,920円を含む）**

外国人集住地域である横浜市中区より「なか国際交流ラウンジ」の運営を受託し、外国人へ生活情報提供を行うとともに、多文化共生社会の実現に向けた各種の事業を行いました。

ア 生活情報提供の実施

対応時間	月曜日～日曜日 10:00～17:00（火、土は20:00まで）
対応言語	英語、中国語、日本語
情報提供件数	1,425件

イ 国際理解事業

中区在住または中区内の団体等で活動する外国人を講師に外国人の生活の現状や課題、背景にある文化などについて理解を深める講座を開催。

実施日	テーマ・内容	参加者数
10月20日（土）	第1回日本に暮らすネパールの人々～神奈川ネパール人コミュニティの活動から知る、ネパール人の暮らし～	23人
1月14日（土）	第2回「外交官とのカジュアルトーク～日本語で交流しよう～」	23人
12月8日（土）	第3回「中区第二地区多文化交流会」	51人

ウ 日本語学習支援事業

(ア) 日本語学習支援相談窓口：毎週火・木曜日（12:30～15:00）、相談件数：32件

(イ) なか国際交流ラウンジ日本語教室（初期指導）の開催

a 入門・初級レベルの日本語教室

対象：入門・初級レベルの日本語を学びたい外国人

日時：5月15日（火）～10月11日（木）（全30回）、11月20日（火）～3月19日（火）（全30回）毎週火・木曜日 時間はいずれも10:30～12:00

参加者数：延べ1440人

※上記の内特別講習として「地震・地域防災拠点について、地震時の対応方法、持出袋に入れる物ワーク他（6/28 協力：中区役所）」「ゴミ分別講習」（1/22 協力：中区役所・資源循環局中事務所）」を実施

b 課外活動

(a) 教室修了生（1人）による漢字クラス 参加者数13人

(b) 中区多文化フェスタへの参加 参加者数7人

(c) 日本語ボランティア入門講座で当事者スピーカーとして参加 参加者数2人

(ウ) 日本語ボランティア講座

日本語教室で活動するボランティアを養成する講座を開催しました。

a ブラッシュアップ講座（テーマ別講座、全2回）

対象：中区内の日本語教室で活動している人

日時：11月25日（日）、12月2日（日） 10:00～12:00

参加者数：延べ34人

b 入門講座（8回）

対象：中区内の日本語教室で活動を希望する人

日時：1月23日（水）～3月13日（水） 10:00～12:00

参加者数：延べ204人

c 日本語ボランティア勉強会（2回）

日時：10月23日（火）、3月27日（水）

対象：活動中の日本語ボランティア、日本語ボランティア入門講座受講者

参加者数：延べ25人

(エ) 中区内ボランティア日本語教室との連絡会（2回）

日時：5月30日（水）、12月14日（金） 10:00～12:00

参加者数：延べ21人

エ 外国人中学生学習支援事業

(ア) 中区外国人中学生学習支援教室

中区内の公立中学校と連携して、外国につながる生徒を対象に、学習支援教室を開催しました。

日時：5月10日（木）～3月8日（金） 毎週木曜 16:30～18:00・金曜 16:15～17:45

対象生徒：中区内の横浜市立中学校の生徒

支援教科：初期日本語、数学、英語、国語

生徒数：延べ1,305人

学習サポーター数：延べ1,195人

(イ) サポーターと保護者の夏期交流会

日時：8月21日（火） 14:00～16:00

参加者数：サポーター11人、外国人保護者3人

オ 第8回多文化フェスタ

中区内の民族団体、外国人学校、国際機関、国際交流団体等の参加協力のもとに、在住外国人を主役にした「中区多文化フェスタ」を開催し、多文化共生の拠点としてのラウンジの周知を図りました。

日時：9月23日（日） 11:00～15:30

場所：横浜市開港記念会館

来場者数：750人

参加・協力団体数：35団体

内容：「にじいろ探険隊」の活動発表（「外国につながる子ども」になるってどんな気持ち？～語り～、「複数言語文化間に生きる若者として成長することとは？～活動報告～」、「いま何を考え、これからどう生きるのか？～パフォーマンス～」）、世界の音楽・舞踊、世界の料理・雑貨等の販売、外国人と日本人との交流広場、クイズラリー、子ども向けプログラム、外国人のための着物着付けコーナー、お楽しみ抽選会等

## カ 地域連携事業

### (ア) イベント対応

- a 「夏休み・わくわく工場見学 新日鉄君津工場」（なか区民活動センター、資源循環局中事務所）への協力

日時：7月23日（月）9:00～14:30

場所：新日鉄君津工場

内容：リサイクル工場の見学に同行し、外国人の子ども、保護者に対する通訳をするため、中国語（6人）と英語（2人）の派遣をしました。

- b 「なか区民活動センター祭り」への協力

日時：10月7日（日）10:00～16:00

場所：なか区民活動センター

内容：祭りの中のプログラムとして、中国出身のボランティア（1人）とスタッフ（2人）が、中国茶ワークショップを実施しました。中国茶・中国のお菓子を味わいながら、クイズ等を通してその文化を知ってもらう機会としました。

### (イ) 自治会・町内会・地域ケアプラザへの協力

- a 不老町ケアプラザへの協力

(a) ケアプラザ広報チラシの翻訳 3件

(b) 不老町ケアプラザ祭りへの参加

日時：11月23日（金・祝）11:00～15:00

内容：ラウンジ紹介ブース出展、外国につながる若者ボランティア（1人）の派遣

- b 新山下ケアプラザへの協力

中国茶交流会の実施

日時：7月21日（土）

中国語ボランティア（1人）派遣

- c 埋地地区連合町内会への協力

(a) 翻訳協力（20件）

(b) 通訳派遣（16件 派遣内容：防災訓練、餅つき大会、モアレ祭り）

## キ 中区多文化共生ボランティア派遣事業

なか国際交流ラウンジ主催事業の他、中区内で行われる多文化共生事業での通訳、翻訳、学習支援、外国文化の紹介、イベント補助等を行う市民ボランティアの募集、登録を行い、活動につなげました。

派遣件数：106件

## ク 中区多言語広報紙の監修

区役所（区政推進課）発行の中文広報紙「春夏秋冬」の企画補助及びネイティブチェック、および英文広報紙「Naka Ward Town News」の企画補助等を行いました。（年4回）

## ケ 行政関連文書翻訳

中区役所の業務の中で、特に外国人に周知の必要のある文書等について英語、中国語等への翻訳を行いました。

対応件数：114件

**(11) みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ運営事業（横浜市受託事業 決算額：39,485,329円サ  
ポーター寄付金 21,360円を含む）**

南区より「みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ（みなみラウンジ）」の運営を受託し、外国人への生活情報提供、専門相談、外国につながる子どものための学習支援および学習支援ボランティア講座、日本語ボランティア講座等を実施するとともに、市民活動・生涯学習支援に関しての相談、情報提供、市民活動団体、生涯学習を支援する講座等を実施しました。

**[多文化共生関連事業]**

ア 多言語での情報提供・生活相談の実施

対応曜日・時間	月曜日～日曜日 9:00～17:00（第3月曜日は閉館）
対応言語	英語、中国語、タイ語、タガログ語、日本語
情報提供・相談件数	2,899件

イ 多言語による専門相談会の実施

在住外国人を対象に専門家（弁護士、行政書士、多文化共生教育ネットワークかながわ）による相談（通訳付き）を実施しました。

日時：第2木曜日（法律相談）、第3木曜日（在留資格等の相談）、第4木曜日（教育相談）

13:30～15:30

実績：法律相談18件、在留資格等の相談20件、教育相談6件

ウ 外国人の子供の学習支援事業

外国につながる中学生の学習支援のため、市民サポーターによる学習支援事業及びサポーター向け研修会を実施しました。

(ア) 南区・外国人中学生学習支援教室の開催（全44回）

期間：：4月17日（火）～7月17日（火）（Ⅰ期・全14回）、8月23日（木）～24日（金）（夏期・全3回）、8月28日（火）～12月18日（火）（Ⅱ期・全17回）、1月8日（火）～3月12日（火）（Ⅲ期・全10回）

対象生徒：南区内の公立中学校に在籍する外国につながる生徒

支援教科：初期日本語、数学、英語、国語他

参加生徒数：延べ1,086人（登録生徒数：34人）

(イ) 南区・外国人中学生学習支援教室サポーター対象研修会（実践編）

対象：南区・外国人中学生学習支援教室サポーター

a サポーター情報交換会

日時：7月17日（火）15:30～16:30、3月19日（火）17:00～18:00

参加者数：延べ35人

テーマ：「子どもに寄り添う、について」、「担当生徒についての情報共有と意見交換」

b 夏期交流会

日時：8月24日（金） 13:00～14:30

参加者数：サポーター12人、在籍生21人

テーマ：「外国につながる若者の声を聴く」

体験発表者：OB/OGの高校生9人

c 夏期研修会

日時：8月23日（木） 13:30～15:00

参加者数：サポーター16人

テーマ：「外国につながる生徒が多く在籍する定時制高校の取組み及び生徒の学校生活の現状について」

講師：鳥山洋（神奈川県立横浜翠嵐高校定時制統括教諭）

d 冬期研修会

日時：1月8日（火） 17：00～18：00

参加者数：中学生11人 サポーター15人

テーマ：「面接試験に対応するには」

講師：深瀬美穂（みなみラウンジ学習支援コーディネーター）

e 面談練習会

日時：1月8日、15日、22日、29日、2月5日、12日 いずれも火曜日 17:00～18:00

対象：学習支援教室在籍中学生

f 学習支援ボランティア ブラッシュアップ講座

南区や周辺の地域で外国人の子どもたちの学習支援活動を行っているボランティアを対象に、活動に役立つ講座を実施しました。

日時：3月3日（日）、3月10日（日）、3月17日（日） 10：00～12：00

参加者数：延べ62人

場所：みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ

テーマ等：「外国につながる子ども達の現状を知ろう」（講師・深瀬美穂 [みなみラウンジ]、活動紹介団体・友ゆうスペース [神奈川区]）、「学習支援ボランティアにできること」（講師・高橋清樹 [NPO 法人多文化共生教育ネットワーク事務局長]、活動紹介団体・地球っ子 [神奈川区]）、「学校だけではできないこと～誰もが安心して豊かに生活できる地域をめざして」（講師・沼尾実 [IAPE（外国人児童生徒保護者交流会）顧問]、活動紹介団体・キララの教室[戸塚区]）

エ 日本語学習支援事業

(ア) 入門講座（全5回）

外国人人口が増え続けている南区において、区内の日本語ボランティア教室で活動できる人材を発掘し育成するため、日本語ボランティア入門講座を開催しました。

日時：6月24日（日）、7月1日（日）、7月8日（日）、7月15日（日）、7月22日（日）

参加者数：学習者延べ102人 支援者延べ20人

場所：みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ研修室

テーマ：「地域日本語教育事情」、「教室紹介」、「日本語ボランティアって何?」、「『やさしいにほんご』でコミュニケーション」、「日本語っておもしろい!」、「外国人が難しいと感じる日本語の特徴」など

講師：武一美（早稲田大学日本語教育センター非常勤講師）、渋谷実希（一橋大学大学院特任講師）他

(イ) ブラッシュアップ講座（全3回）

南区内の日本語ボランティアの継続的活動を支援するため、日本語ボランティア ブラッシュアップ講座を開催しました。

日時：8月26日（日）、9月2日（日）、3月22日（金）

対象：南区内のボランティア日本語教室の支援者、南区内で日本語支援に関わっている人等

参加者数：延べ50人

場所：みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ研修室

テーマ等：「学びの場を一緒に創る～メンバーの資源を出し合ってみよう～」(講師・竹迫和代 [参画はぐくみ工房 ファシリテーター])、「学びの場を一緒に創る～資源を活かした活動を作ってみよう～」(講師・渋谷実希 [東京大学教養学部 非常勤講師])、多読指導のスキルアップ講座 (講師・NPO 多言語多読)

(ウ) 協働プロジェクト

生活上の課題をどのように日ごろの教室活動につなげていくかを、「交通ルール講習」を題材に、活動中の日本語ボランティアを対象に行いました。また、プログラムづくりから講習会実施まで、南区の日本語教室、神奈川県警察南警察署と協働で行いました。

日時：9月27日(木)、10月14日(日)

対象：南区内のボランティア日本語教室の支援者

参加者数：延べ50人

場所：みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ研修室

内容：プログラムづくり、歩行者と自転車のルールとマナー、標識ビンゴ、耳と目を使った体験クイズ、放置自転車・自転車登録など

(エ) 「多読の時間」(全33回)

『多読ライブラリー』や絵本等を使い、外国人が自分のレベルに合った日本語の本を無理なく、たくさん読むことにより、読む力、語彙力をつけられるよう「多読の時間」を実施しました。

実施時期：5月13日～3月17日 毎週日曜日 12:15～13:15

対象：外国につながる子ども及びおとな

参加者数：延べ145人

場所：みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ研修室

(オ) 日本語・学習支援教室の集い(全2回)

近年外国籍住民が増え続けている南区において、日本語学習支援を通じて、外国人住民の社会参加が進み、より安心・安全で、豊かな生活が送られるようになることを目指して、区内のボランティア日本語・学習支援教室間の情報交換・意見交換を行いました。

実施時期：6月8日(金)、2月28日(木)

参加者数：延べ30人

(カ) 日本語教室見学・ヒアリング(全7回)

日本語教室の活動状況及びリソース・課題を把握し、来年の活動につなぐため、南区内で活動する、日本語教室マップに掲載している7団体に日本語教室見学・ヒアリングを行いました。

実施時期：2月22日～30日

見学・ヒアリング先：YMにほんご(2回)、IE みなみ日本語教室、みなみVクラブ、とも南日本語教室、楽しい日本語の会、あいにはんごクラブ

オ 多文化共生ボランティアの派遣(市民通訳ボランティアを除く)

みなみラウンジに登録している多文化共生ボランティアを学校等に派遣し、通訳、翻訳、学習支援、母語初期適応支援等を行いました。

派遣件数：377件

語学ボランティア登録者数（通訳翻訳）：276人

多文化ボランティア登録者数（文化紹介）：295人

カ 学校を核にした多文化共生事業

外国籍・外国につながる児童が多く在籍し、特に多文化共生の推進が必要と認められる南区内の小学校に対し、学校が行う多文化共生に資する取組を支援するため、事業のコーディネート及び講師の紹介等を行いました。

(ア) 南吉田小学校協力事業

a 「特設放課後英語クラブ」への講師派遣（全26回）

期間：5月23日（水）～2日27日（水）

クラブ在籍児童数：35人

b 「夏期国際読書の時間」へ外国人講師派遣

ベトナム・インドネシア・バングラデシュ・ブラジル・フィリピンの5か国出身の講師を派遣しました。

日時：7月23日（月）、24日（火）

派遣者数：延べ14人

(イ) 中村小学校協力事業

多文化にふれる機会をもつことを通して、ともに生きる社会をつくる子どもを育てるというねらいで各国出身の講師を派遣しました。主な内容はロシア・フィリピン出身講師による国文化紹介、フィリピン・インド・スリランカ・韓国出身講師による多言語読み聞かせ、エジプト・中国・ブラジル・エチオピア・スリランカ・インド・インドネシア・カンボジア出身講師による国遊びゲーム体験など。

派遣講師数及び回数：13人 14回活動

期間：7月～11月

(ウ) 日枝小学校協力事業

a 国際教室の児童向け多文化共生プログラム。

母語である中国語に浸ることで安心感を得ることと、中国語を通して、日本語の語彙を増やすことを目的に実施しました。

b 学年向けの読み聞かせ

中国語による読み聞かせと体験会を実施しました。

期間：5月9日（水）～3月14日（水） 全14回

(エ) 石川小学校協力事業

外国語言葉体験と国遊び体験の実施

期間：6月14日（木）～1月24日（木） 10回

読み聞かせ言語：中国語、タガログ語、英語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語

(オ) 蒔田小学校協力事業

国遊びゲーム体験の実施

期間：6月6日（水）～2月27日（水） 全10回

体験した国：中国・ブルガリア・韓国・ブラジル・フィリピン・ロシア・エジプト・エクアドル・バングラデシュ・カンボジア



- (カ) 太田小学校協力事業  
国文化紹介と国遊びゲーム体験の実施  
期間：9月26日(水)、10月16日(火)、12月11日(火) 3回  
紹介した国：中国、インド、ロシア、ブラジル、バングラデシュ

キ キッズはまっこ翻訳通訳

翻訳：7件・29枚 ※通訳依頼はありませんでした  
内容：保護者会通知、利用注意や申し込み関係書類等(中国語11枚、英語4枚、フィリピン語4枚、韓国朝鮮語4枚、やさしい日本語2枚、タイ語4枚)

ク みなみラウンジ祭り「みんなの「わっ！」フェスタ」の開催

市民活動、多文化共生のコンセプトで運営される「みなみラウンジ」の市民への周知及び登録団体、街の先生等関係者との連携、及び発表の場の提供を行いました。

日時：11月11日(日) 11:00~15:00

場所：みなみラウンジ及び浦舟コミュニティハウス

内容：ステージプログラム(日本語スピーチ大会/外国及び日本の文化紹介・演奏/民族舞踊のパフォーマンス等/「街の先生」によるパフォーマンス)、街の先生/登録団体の発表・交流の場、世界のお茶とお菓子の試飲・試食、世界の料理の販売、着物、民族衣装の着付け、インターネット中継、外国人へのごみ分別指導

参加者数：1,100人

協力：市民活動団体27団体、街の先生29人

ケ 多文化共生コミュニティづくり事業

南区の外国人人口が急増する中、ホスト社会と外国人住民、双方にとって暮らしやすい地域づくりを目指し、地域や行政等と連携して事業を行いました。

- (ア) 入外国人等に基本的な南区の生活情報を伝える「南区生活のしおり」(英語、中国語、タガログ語、韓国・朝鮮語)の区との協働編集：5~9月(発行は9月)
- (イ) 町内会ヒアリング(9町内会で実施)：7月
- (ウ) 地域のための翻訳サポート(町内会のイベント、ごみ分別啓発ポスター等の中国語訳7件)：7、8、11、2月
- (エ) 日本での基本的な生活習慣等を対面で説明する「生活ガイド」の実施(中国語11回、英語3回、タガログ語2回、韓国・朝鮮語1回)：9~2月
- (オ) 寿東部地区連合町内会定例会への出席(毎月23日)
- (カ) 寿東部地区社会福祉協議会広報紙「えん」への編集協力(地域の外国人紹介や同紙の一部中国語訳を掲載した紙面の提供)：1月

**【市民活動、生涯学習関連事業】**

ア 市民活動・生涯学習支援

市民活動・生涯学習支援に関しての相談、情報提供を行いました。

相談・情報提供件数：2,270件(個人1,502件、団体768件)

イ まるごとみなみ施設交流会(全5回)

テーマ：南区内各施設の職員・スタッフを対象に各施設との意見交換・情報共有の機会を設定し、各施設をまわるスタンプラリーを実施し施設間の連携を図りました。

日時：5月22日(金)、7月4日(水)、10月3日(水)、12月13日(木)、3月6日(水)

スタンプラリー実施施設数：21 施設

スタンプラリー参加者数：178 人

ウ 市民活動支援事業

「利用者のつどい」を実施しました。

日時：7月18日（水） 13：30～16：30

内容：市民活動団体の交流会、街の先生の交流会

参加者数：市民活動 29 団体（37 人）、街の先生 18 人

エ 地域課題講座（全4回）

孤独な育児に悩む親が増えている中、1・2歳児を抱える親が地域の子育て支援ボランティア等の存在を知り、横のつながりを作ることができる子育て講座を開催しました。講座終了後、みなみラウンジのキッズコーナーを利用する居場所としてのグループ作りにつなげました。

開催日時：11月28日（水）、12月5日（水）、12月15日（土）、12月19日（水） 時間はいずれも  
10：00～11：30

テーマ：「1・2歳児の親子あつまれ！」

参加者：1・2歳児の子どもと親 15組（30人）

オ 「街の先生」事業

「街の先生」の周知および新しく登録した「街の先生」たちに活動の場を提供することを目的として、街の先生たちによる講座の開催およびステージパフォーマンスを実施しました。

(ア) 「街の先生一日体験講座」

地域のイベントなどで、「南区街の先生」登録者による体験講座を実施しました（下記「地域連携」参照）。

(イ) 30年度「南区街の先生」

登録者数：144人

派遣実績：104件

**【広報関連事業】**

ア ホームページの作成

日本語、中国語、英語、タイ語、タガログ語で、みなみラウンジが行う相談、情報提供、講座等について広報を行いました。また、セキュリティアップを目的としたホームページの部分リニューアルを行いました。

イ ラウンジ広報紙『アクセスみなみ』の発行（年4回）

発行：6月、9月、12月、3月

配布箇所：160か所（区役所、学校、ラウンジ、市民活動支援センター、図書館、地区センター、ケアプラザ、その他の市民利用施設等）

内容：ラウンジ事業紹介、告知、登録団体、街の先生の紹介等

部数：1,000部

ウ 多言語情報紙の発行（年4回）

南区に住む外国籍市民向けに中国語版および英語版情報紙『みなみの風』を発行しました。

発行：6月、9月、12月、3月

言語：中国語、英語および日本語（WEB掲載）

配布：『アクセスみなみ』とともに南区および周辺地域の施設等に配布

部数：中国語 600 部、英語 500 部

**[地域との連携]**

ア 南区桜まつり 2018

日時：4月8日（日） 10：00～15：00

場所：蒔田公園テント会場

内容：世界のお茶2種試飲試食と文化体験（インドネシア・エクアドル・中国・ブラジル）、まるごとみなみスタンプラリー花びらアンケート・参加者の声のパネルの展示、みなみラウンジPR)

イ 南区桜まつり 2019

日時：3月31日（日） 10：00～15：00

場所：蒔田公園テント会場

内容：世界のお茶2種試飲試食と文化体験（インドネシア・モンゴル・中国・韓国）、まるごとみなみスタンプラリー花びらアンケート・参加者の声のパネルの展示、みなみラウンジPR)

ウ うらふね納涼祭

納涼祭のイベントとして、街の先生1日体験講座を実施しました。

日時：8月19日（日） 11：00～14：30

場所：みなみラウンジ

内容：「街の先生」1日体験講座（ヨガ、アロマセラピー、歌って健康、体をゆるめる体操、お茶の試飲、ゆかたの着付けの6講座実施）

エ 第10回レインボーフェスタへの出展

日時：9月22日（土） 10：00～14：00

場所：中村地区センター体育館及び中庭

内容：みなみラウンジPR、フェイスペイント、折り紙手工芸体験の実施

オ 中村地区センター「街の先生パネル展」

日時：3月4日（月）～3月17日（日）

場所：中村地区センター

内容：南区「街の先生」の紹介を目的としたパネル展の実施

カ 蒔田コミュニティハウス「PR講座」（7月28日、11月17日）への協力

当ラウンジ登録の街の先生を講座講師として紹介しました。

紹介講師数：24人

**(12) 鶴見国際交流ラウンジ運営事業（横浜市鶴見区受託事業 決算額：24,229,472円 サポーター寄付金5,130円を含む）**

鶴見区より「鶴見国際交流ラウンジ」の運営を受託し、外国人に対する相談や生活情報提供を行うとともに、多文化共生社会の実現に向けた各種の事業を行いました。

ア 多言語での情報提供・相談の実施

開設時間	月～土 9時～21時 日・祝日は、9時～17時
対応言語	中国語、ポルトガル語、スペイン語、英語、タガログ語、韓国・朝鮮語、日本語
情報提供・相談件数	3,632件

イ 日本語学習支援

(ア) 日本語ボランティア入門講座

対象：鶴見区内の日本語ボランティア活動を行う意思のある人

日時：10月4日（木）～12月13日（木） 毎週木曜日 18：30～20：45（全11回）

参加者数：24人（延べ207人）

(イ) 日本語ボランティア ブラッシュアップ講座

対象：現在鶴見区内で日本語ボランティアとして活動中の人

日時：5月19日（土）～12月4日（土） 全5回

参加者数：延べ123人

(ウ) 日本語部会の開催

区内日本語ボランティアグループ（5団体）の有志による日本語部会を開催しました（7回）

参加者数：延べ72人

※その他、国際交流ラウンジを会場に、5団体が火曜日（午前・夜間）、水曜日（夜間）、木曜日（午前）、金曜日（夜間）等に、日本語教室を開催しました。

(エ) 鶴見区役所区政推進課との共催ワークショップの実施

鶴見区内の外国人住民が、ごみの分別や防災に関する情報を的確に得ることができるよう、やさしい日本語による情報提供の方法を考えるワークショップを実施しました。

参加者数：34人（区内在住外国人、区役所職員、ラウンジで活動するボランティア含む）

エ 外国人親子カンガルーサロン

テーマにそって、日本の子育てに必要な情報や日本語を勉強しました。

日時：4月～12月 月2回（月曜日） いずれも10：00～12：00（全12回）

参加人数：外国人親子13組26人（延べ122組244人）

テーマ：入園・入学、予防接種、病気・病院、お弁当づくり、防災など

オ 外国につながる子どもの学習支援

(ア) 学習支援教室

区内の小中学校と連携して、ラウンジを会場に、外国につながる児童・生徒を対象に学習支援教室を開催しました。

参加人数：2,394人（小中学生延べ1,409人、ボランティア延べ989人）

支援教科：初期日本語、算数、英語、国語など

教室	実施日・期間
小中学生クラス	4月7日～3月16日、毎月第1・3土曜日（全20回）
中学3年生（高校進学）クラス	12月～3月、第2・4日曜日（全8回）
夏休み宿題教室	8月20日（月）～25日（土）（5日間：23日は休み）

(イ) 学習支援ボランティア研修講座の実施

今年度は学習支援教室が始まって10年目を向ける節目の年であったため、第2回目の研修講座は、これまで活動してくださったボランティアさんへの感謝状の授与と10年を振り返る活動を行いました。

対象：鶴見国際交流ラウンジで学習支援ボランティアを行っている人

日時：6月2日（土）、2月6日（土）

参加者数：延べ76人

(ウ) 鶴見区外国につながる子どもたちへの生活・学習支援関係者のための懇談会  
今年もラウンジで活動するボランティアさんと、区内の小中学校の先生方との情報交換会を実施しました。

日時：11月27日（火）

参加者数：27人

#### カ 交流会

(ア) 3館合同まつり「夏休みオープンデーサルビアわんぱく☆ランド」

鶴見国際交流ラウンジ・鶴見中央コミュニティハウス・サルビアホールの協働イベント

日時：7月23日（土） 10：00～17：00

内容：遊び広場（けん玉）、外国の屋台、世界のお茶とお菓子、外国人による日本語スピーチや演劇など、外国人こども向け学習支援教室の見学、ラウンジ利用団体によるパネル展示、ピニャータ（南米で主に誕生日などに割るお菓子入りのくす玉）割りなど

参加者数：2,000人（イベント全体の入場者数）

(イ) その他の交流会イベント（年2回）

実施日	テーマ・内容	参加者数
11月24日（土）	ふろしきワークショップ	30人
1月14日（土）	狂言ワークショップ	21人

(ウ) 多文化共生フェスタ2019—つるみクロッシング—の実施

鶴見区民文化センター音楽ホールで、区内在住の外国人グループによる文化紹介や、外国につながる若者による発表などを行いました。また、第7回アフリカ開発会議開催の告知イベントとして、ラウンジ研修室でアフリカの民族衣装や楽器の展示を行いました。

日時：3月3日（日）12：00～16：00

内容：エイサー、ペルーの民族舞踊、カポエイラ、朝鮮舞踊、琉球民謡、カメルーンの暮らしと文化紹介、中国につながる若者の発表、南米につながる若者のパフォーマンスなど

来場者数：200人（延べ）

#### キ ホームページによる多言語情報提供

国際交流ラウンジの事業内容をPRするため、7言語（英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、ハンガル、タガログ語、日本語）でホームページにより情報提供を行いました。加えて、鶴見区内の催物などの情報24件を6言語に多言語化しホームページで告知を行いました。

#### ク ラウンジ情報紙「手をつなごう！つるみ」の発行

発行：4月、7月、10月、1月（年4回）

言語：英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、ハンガル、タガログ語、日本語（7言語）

配布：区役所、学校、駅、エスニックレストランなど

部数：2,500部

#### ケ 「おしゃべり会」の実施

外国人と日本人との身近な場面での交流を目的として、日本の文化などのさまざまなトピックについて日本語でお話をする「おしゃべり会」を年6回実施しました。

日時：4月26日（水）～3月6日（水）の間、隔月計6回

参加者数：延べ46人

内容：鶴見区内の見どころ、七夕、防災、自国の歌と踊り、お正月、ひな祭り

コ 暮らしのガイダンス

外国人に対して、日本の制度・サービスについて理解していただくため、ガイダンスを実施しました。

実施日	テーマ・内容	参加者数
4月7日（土）	小学校ガイダンス	8人
10月15日（月）	小児救急ガイダンス	18人

サ 団体への研修室の貸し出し

登録団体に研修室の貸し出しを行い、研修室を活用した日本語教室等が開催されました。

登録団体数：49 団体

ラウンジ利用人数：16,833 人

シ ラウンジ利用者会議

ラウンジ利用団体の連携による多文化共生の推進と地域で活動する団体のニーズ把握を目的として、ラウンジ利用者会議を実施しました。

日時：3月26日（火）

参加団体数：9 団体

ス 外国につながる子どもたちに対しての母語・母文化継承についての多様な機会の提供

外国につながる子どもたちの母語継承のために、鶴見図書館と連携して中国語による絵本の読み聞かせ会を実施しました。また、外国につながる大学生の先輩の話聞く会を実施しました。

実施日	テーマ・内容	参加者数
6月2日（土）	先輩の話聞く会（中国語）：日本語の勉強の仕方と進路選択について（中学生対象）	20人
8月21日（火）	中国語絵本の読み聞かせ会	30人
8月22日（水）	先輩の話聞く会（中国語）：日本語の勉強の仕方と進路選択について（小学生対象）	20人
1月5日（土）	ブラジルの生活と文化についての絵本の読み聞かせ	20人
3月2日（土）	中国語絵本の読み聞かせ会	25人
3月3日（日）	多文化共生フェスタ2019での自分のルーツについての発表	10人

## 2 グローバル人材育成を支援する事業

### (1) 地球市民プログラム事業（決算額：13,813,706 円）

「食料問題」、「地球環境・都市問題」、「言語教育」等、地球規模の課題解決等を目指す国際機関（国際熱帯木材機関 ITTO、国連食糧農業機関 FAO、国連世界食糧計画 WFP、シティネット横浜プロジェクトオフィス、アメリカ・カナダ大学連合日本研究センターIUC）や YOKE が実施する「多文化共生のまちづくり」の取組を知り、学んで行動につなげるプログラムの実施を通して、グローバル人材の育成に努めました。

また、語学講座に参加する市民に対して、様々な国の文化や人々のことなどを理解し、コミュニケーション力を身につけることをサポートしました。

ア 地球市民講座

(ア) 「たずねよう！横浜国際協力センター～だれもが安心して豊かに生活できる世界をめざして～」

a 市立小学校校外学習「心のふれあいコンサート」公演に参加する小学校5年生の児童を中心とした受入

内容：YOKE を含む国際機関の活動紹介ビデオ映像鑑賞、YOKE を含む国際機関事務所見学、振り返り・感想の共有化等で構成される体験型学習の実施

実施日：9月11日（火）、12日（水）、13日（木）、19日（水）、20日（木）、21日（金）、10

月 2 日（火）、3 日（水）、8 日間 計 19 回

対象：市立伊勢山小、牛久保小、浦島小、榎が丘小、川上小、北山田小、公田小、小雀小、小机小、末吉小、鉄小、立野小、西が岡小、鶴見小、三つ境小、東中田小、緑園西小、緑園東小、洋光台第三小の 5 年生児童および教員 19 校 1,731 人

b カスタマイズ講座

内容：学校のニーズに応じ、学習や取組と連動した特定の国際機関や分野を選びカスタマイズした国際機関事務所見学と講座の実施

実施日：6 月 21 日（木）、1 月 18 日（金）、3 月 5 日（火） 計 3 日間

対象：市立横浜商業高等学校国際学科 1 年生および教員 41 人、市立仲尾台中学校 1 年生および教員 146 人、市立仲尾台中学校 3 年生および教員 122 人、計 3 校 309 人

c 出前講座

内容：市立小学校での「人権週間」での講演に国際機関や YOKE の職員を講師として学校に派遣し、活動を紹介する他、国際機関で働く職員の思いを伝えました。

実施日：12 月 4 日（火）、12 月 10 日（月）の 2 日間

対象：市立浅間台小学校全校児童（1 年～6 年）および教員約 300 人、市立みなとみらい本町小学校全校児童（1 年～6 年）および教員約 344 人、計 2 校 644 人

テーマ・講師：「YOKE が取り組む多文化共生のまちづくり」（YOKE 理事長・岡田輝彦）、「FAO と食料問題」（FAO 所長 ンブリ・チャールズ・ボリコ）

d 「よこはま国際フォーラム」での市民向け発信

内容：「たずねよう！横浜国際協力センター」に参加し、国際機関や YOKE の活動を知った児童による「自分たちに今できる」活動の発表

実施日：2 月 3 日（日）

場所：JICA 横浜

発表者：上記の国際機関見学プログラムに参加した市立小机小学校教員 3 人、鉄小学校児童・教職員 18 人、緑園東小学校児童・教職員 18 人 計 39 人

参加者：上記参加校の関係者を含む一般市民 106 人

f 国際機関活動紹介ビデオおよび学習冊子の改訂：横浜国際協力センターを退去した東京ドイツ文化センターの活動内容を省き、改訂

(イ) 「夏休み！地球市民講座」

高校生以上 30 歳以下の青年および教職員を対象に、地球規模の課題に取り組む国際機関の活動を紹介する集中セミナーや、国際機関で働く人のためのキャリア・ガイダンスを実施し、国際機関の職員の姿勢や思いに触れ、自分が今できることは何か、将来、自分はどのように生きるべきかを考えてもらうきっかけとしてもらいました。

a 「夏休み！地球市民講座」

実施日：8 月 24 日（金）

テーマ・講師：FAO の食料問題への取組について」（ンブリ・チャールズ・ボリコ・FAO 所長）、「世界における熱帯林の役割と日本への影響」（ラモン・カリーヨ・ITTO 広報担当官）、「世界の飢餓と国連 WFP の食糧支援活動」（吉村美紀・WFP 日本事務所民間連携推進マネージャー）

参加者数：延べ 89 人

- b 「アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター（IUC）の学生たちと語ろう！」  
実施日：12月14日（金）  
内容：IUCで実施する日本研究者育成のための上級日本語教育・指導法等を紹介する講演、IUCの学生が日本や日本語に関心を持ったきっかけや研究内容、日本の若者たちの今の関心事等をテーマにした日本語でのディスカッション  
講師：青木惣一（IUC副所長・教授）、IUC在籍学生8人  
参加者数：50人

- c 第4回「国際機関で働きたい人のためのキャリア・ガイダンス」  
実施日：8月25日（土）  
講師：萩野敦年（外務省国際機関人事センター課長補佐）、岡本カミンスキ健（UNDP〔国連開発計画〕人事担当専門官）  
参加者：50人

(ウ) 語学講座

グローバル人材育成と国際理解促進の一環として、コミュニケーション力を身につけることを目的に、語学講座（英語・スペイン語）を通年で実施しました。

講座数：通年コース22講座（372回）、特別講座4講座（24回）

講座内容：英会話初級・準中級・中級・ディスカッション、スペイン語初級・準中級・文化サロン、特別講座（「コミュニケーション in English」、「英語によるプレゼン力を向上させよう！」、「なりきり作家のショートエッセイ」、「子どもと英語で遊ぼう！」）

参加費：通年コース2,060円/回、特別講座3,000円/回

参加者数：300人

イ 「国際機関実務体験プログラム」

(ア) 国際機関100時間インターンシップ

国際協力・多文化共生のまちづくり等の分野での実務体験（インターンシップ）の機会を提供しました。

実施時期：8月～9月（夏期）、2月～3月（春期）各期100時間

対象：YOKEと協定を締結している市内6大学に在学中の大学生・大学院生18人（学内公募）

対象大学：國學院大學、神奈川大学、フェリス女学院大学、明治学院大学、横浜市立大学、横浜国立大学（6大学）

受入機関：ITTO、IUC、FAO、シティネット横浜プロジェクトオフィス、国連WFP、JETRO横浜、JICA横浜、YOKE（8機関）

(イ) グローバル人材育成支援課事業実務体験プログラム

対象：YOKEと関東学院大学経済学部との協定締結に基づき、経済学部在籍の学生で「国際実務実習」の講義を履修している学生2人

実施時期：8月～11月の間で約70時間

実務体験事業：「夏休み！地球市民講座」、「たずねよう！横浜国際協力センター」、「よこはま国際フェスタ2018」を中心とした事業運営の体験等

受入機関：YOKE



## (2) 国際協力・交流プラットフォーム事業（決算額：7,730,882円 サポーター寄付金5,000円を含む）

NGO/NPO、国際機関、行政、大学、企業など横浜及び周辺地域の多様な団体が連携・協力するネットワーク「よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム（よこはまCプラットフォーム；C-plat）」構成団体の一員として、各種事業を展開した。

運営委員会 構成団体：公益財団法人横浜市国際交流協会（YOKE）、横浜市国際局、独立行政法人 国際協力機構 横浜センター（JICA 横浜）、特定非営利活動法人 横浜 NGO ネットワーク（YNN）、神奈川大学

### ア 「よこはま国際フェスタ」食販ブース決定団体向け説明会

日時：9月1日（土） 13：30～16：30

場所：JICA横浜

内容：食販ブース運営に関する説明、食品衛生管理方法、ブース発表

### イ 「よこはま国際フェスタ2018」の開催

日時：10月6日（土）、7日（日）、8日（月・祝） いずれも10：30～16：00

場所：みなとみらい地区 グランモール公園（美術の広場）

来場者数：約64,000人

参加団体：90団体

メインテーマ：「ともに生きる横浜 ともに創る世界」

内容：国際協力・国際交流・在住外国人支援など各団体活動紹介展示、「森のステージ」や「ぷらっとひろば」など企画ステージでの民族音楽・舞踊、ワークショップ、「アフリカ プログラム」などの多文化共生プログラム、世界のフードや物品の販売、NGO 相談、国際協力よろず相談、エコへの取り組み（ゴミの分別回収、リユース食器導入・洗浄、間伐材割り箸の使用）、NGO・NPO 関連企画（情報提供・相談、体験ボランティア）、インターネット情報発信など

※「YOKE ブース」の企画・出展（参加者数）：多文化共生の展示とクイズ約1,200人、魚つりゲーム（国旗による横浜の姉妹都市紹介）、約500人、多文化コミュニケーション・コーナー（外国人とのコミュニケーション体験）約90人

### ウ 「よこはま国際フォーラム 2019」の開催

日時：2月2日（土）～3日（日） 11：00～17：10

場所：JICA 横浜（横浜市中区）

講座総数：48 講座

実施団体数：42 団体

講座参加者数：延べ1,329人

内容：国際協力・国際交流・多文化共生・TICAD・震災復興支援等に関わる団体による市民向けセミナー・ワークショップ、ボランティアや NGO に関する相談コーナー、ブルーライトセッション（参加団体・運営ボランティア・運営委員団体の情報交換・交流会）

※「YOKE 講座」（2 講座）：「外国につながる若者たちのチャレンジ～Rainbow スペース・1年間の歩み～」、「自分たちに何ができるか ～学校や地域で行動する子どもたちの姿～」

### エ よこはま国際フォーラム 2019 関連の同時開催イベント「JICA 横浜 ギャラリー特別展：よこはま国際フォーラム 2019 団体パネル展」への協力

テーマ：「ともに生きる横浜 ともに創る世界」展（※よこはま国際フォーラムと同一のテーマ）

日時：1月8日（月）～2月3日（日） 10：00～18：00

場所：JICA 横浜 2階 回廊

内容：「よこはま国際フォーラム 2019」参加団体の活動紹介のパネル展示 入場料：無料

主催：JICA 横浜

オ 「よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム」インターネット情報発信（通年）

内容：WEB サイトやフェイスブック等で、参加団体募集の広報、参加団体・後援や協賛団体の紹介、市内および周辺地域の国際協力・国際交流イベント情報提供等

カ SDGs（持続可能な開発目標）推進事業（SDGs よこはまリンク）の勉強会（2回）

日時：11月26日（月）、3月1日（金）

場所：JICA 横浜（11/26）、横浜国際協力センター共用会議室（3/1）

内容：「日本の観光業界におけるSDGsの取り組みや展望について」（11/28）、「学校とSDGsでつながる～“SDGs”をめぐる学校の取組～」（3/1）

参加者数：延べ82人

### **(3) 外国人留学生と市内企業の交流会事業（横浜市受託事業 決算額：2,269,690円）**

横浜市内の大学等に在籍する留学生と市内企業の求職／求人に関わるニーズや課題を共有する場として、交流会を開催しました。

ア 交流会の開催

日時：12月3日（月） 16:00～18:30

場所：横浜国際協力センター共用会議室

参加者：49人

※留学生21人（大学8人・大学院11人・専門学校2人、国籍：中国、フランス、韓国、インドネシア、スリランカ、タイ）、企業：5社9人、その他19人（横浜市関係者等）

内容：講演（企業および留学生）、参加企業の紹介、留学生と企業の懇談

## **II 国際協力・交流に関する施設を管理運営する事業**

### **(1) 国際協力センター運営事業（決算額：212,413,351円）**

横浜市が世界の平和と発展に貢献するため、環境、都市問題など地球的規模の課題解決に取り組む国際機関の活動拠点として、みなとみらい21地区に整備した「横浜国際協力センター」を、入居する各機関・団体との連携を図りながらの管理運営を行いました。

ア 国際機関支援

(ア) 国際協力センターの管理運営

a 入居機関

機関名	占有面積
国際熱帯木材機関（ITTO）	910.93 m <sup>2</sup>
国際連合世界食糧計画（WFP）日本事務所	200.00 m <sup>2</sup>
国際連合食糧農業機関（FAO）駐日連絡事務所	200.00 m <sup>2</sup>
アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター（IUC）	729.05 m <sup>2</sup>
シティネット横浜プロジェクトオフィス（CITYNET）	113.23 m <sup>2</sup>
東京ドイツ文化センター横浜校	296.20 m <sup>2</sup>
Y-PORT センター公民連携オフィス	158.92 m <sup>2</sup>

b 施設営繕の推進強化

インフラ系セントラル空調設備、ハロゲン化物消火設備更新を含む安全防災関係設備を中心に施設営繕を推進し、影響度の高い故障事故発生リスクを低減しました。また、当センターで勤務する国際機関の職員及び当センター来館者等の快適性の向上を図るため、竣工時から27年を経過し、汚れ傷んだセンター全域の外窓シェードカーテンの更新、更には時代背景も反映したセンター内全トイレへの洗浄便座の新設等も実施しました。

c 防火防災管理レベルの向上

日常管理の実効性向上を目的として、昨年度に確立した各入居機関・団体毎の防火防災体制（消防計画策定・消防隊編成）の練度を高める訓練等を継続的に進めました。

d 国際協力センター内防火防災訓練の実施

日時	内容
9月3日(月)	地震発生を想定し、119通報・無線通信機器操作等の訓練 (パシフィコ横浜共同防火防災訓練に含む)
9月10日(月)・11月5日(月)	非常階段を使用した屋外退避訓練
1月17日(木)	ホテル棟全館(協力センター含む)非常放送設備動作試験
1月23日(水)	協力センター内地震発生時被害状況通報確認訓練 (パシフィコ横浜自衛消防隊総合防災訓練に含め)

イ 国際機関の活動支援

(ア) 「国際機関連絡会」:5月、7月、9月、11月、1月、3月の第1水曜日開催 参加者数:延べ82人

(イ) 国際機関活動支援

機関名	支援内容
IUC (アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター)	新入学生防災訓練実施への協力
WFP日本事務所	WFPウォーク・ザ・ワールドへの後援
ITTO (国際熱帯木材機関)	横浜開催第54回ITTO理事会支援 什器備品更新・事務機器リース補助 各種修繕工事(空調設備等)
東京ドイツ文化センター横浜校	退居に伴う原状回復工事(11月)

(ウ) 各種催事等への国際機関の参加支援

各種行事に参加協力し、国際機関の講演・パネル展示、PR活動を行いました。

**(2) 横浜市国際学生会館運営事業(指定管理業務)(決算額:94,384,862円 サポーター寄付金37,000円を含む)**

横浜市国際学生会館は、設置条例に基づき、外国の留学生、研究者等に宿泊施設を提供するとともに、市民の国際理解の増進に寄与することを目的に国際交流等に関する事業を行いました。(指定管理期間:平成30年4月から5年間)

ア 宿泊施設の提供 合計 115室(定員135人)

居室種類	室数	定員	占有率%(年間平均)
単身室	95	95	93.0%
家族室	10	20	

研究者室	5	10	
臨時宿泊室	5	10	72.8% : 1,329 泊

イ 国際理解・国際交流事業

(ア) 国際理解事業

a 児童生徒国際理解事業（出前授業、グローバル人材の育成）

実施日・期間	テーマ・内容	参加者数（人）
6月～2月	出前授業	受講児童生徒数 2,580 (派遣 21 校 73 クラス)
5/16（水）	宮城教育大付属中学校修学旅行生の訪問受け入れ	9
8/20（月）	学習院大学生の施設見学	3
8/21（火）	城郷高校生のアンケート協力	17
8/22（水）	私立捜真高校生の調査協力	2
10/13（土）	横浜市大生の卒論データ収集協力	11
11/15（木）	みなと総合高校生のインタビュー協力	6

b 市民文化交流事業（国際理解講座、交流会、ホームビジット）

実施日・期間	テーマ・内容	受講者数・参加者数（人）
5月～6月、10月～11月、1月～3月	語学サロン（10回/年）	1109
8月	留学生と英語で話そう！Let's learn and talk about CAMEROON	21
4月～2月	English Lounge in 鶴見大学附属中学校・高等学校（3回/年）	491
6月～3月	浅野中学校・高等学校との英語ディスカッション（2回/年）	64
6月9日（土）	アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター研究発表会&交流パーティ	67
7月20日（金）	横浜上海友好委員会との交流会	42
8月4日（土）	留学生による文化講座「東西文化が交わる魅惑の国、トルコ」	50
8月-9月、3月	ホームビジット（12回/年）	63
10月20日（土）	留学生スピーチ大会&交流パーティ	40
11月17日（土）	サイエンスフロンティア高校との英語交流会	48
12月1日（土）	留学生と学ぶ日本文化「利き酒交流会」	52
12月8日（土）	東西文化が交わる魅惑の国、トルコ@寺尾地区センター	30
1月26日（土）	留学生による文化講座「フランス人のエレガントな一日」	82
1月26日（土）	東西文化が交わる魅惑の国、トルコ@鶴見中央コミュニティハウス	12
2月8日（金）	国際交流クッキング～台湾～	20
3月15日（金）	サイエンスフロンティア高校の課題研究発表会への協力	480

## (イ) 地域貢献事業

## a 災害対策

実施日	テーマ・内容	参加者数 (人)
4月28日 (土)	潮田交流プラザ合同消防訓練	77
6月22日 (金)、 12月15日 (土)	安否確認メールの送受信訓練 (2回/年)	延べ208
9月9日 (日)	地域防災訓練	6
11月4日 (日)	潮田西部地区連合防災訓練	1
12月15日 (土)	潮田交流プラザ合同避難訓練&AED訓練	90

## b 地域イベント等への参画/参加

実施日	テーマ・内容	参加者数 (人)
4月5日 (木)	汐入小学校入学式	1
5月26日 (土)	JICA「在日フィリピン人パートナーシップ構築について」のインタビュー	4
5月31日 (木)	潮田地区センター運営協議会	1
6月3日 (日)	潮田神社祭礼	45
6月3日 (日)	潮田神社祭礼打ち上げパーティ	43
6月5日 (火)・ 6日 (水)	IUC卒業発表会	2
6月30日 (土)	Global Challenge Yokohama～聞こう、話そう。横浜を！	51
7月21日 (土)	世界のお茶とお菓子@夏休み3館オープンデー「サルビアわんぱく★ランド」	2,000 (来場者数)
6月14日 (木)	潮田交流プラザ秋まつり実行委員会1	15
8月22日 (水)	潮田交流プラザ秋まつり実行委員会2	15
9月23日 (日)	潮田交流プラザ秋まつり	3,156 (来場者数)
11月1日 (木)	潮田交流プラザ秋まつり実行委員会3	12
10月14日 (日)	潮田西部地区さわやか運動会	17
12月9日 (日)	本町4丁目自治会餅つき大会	9
1月25日 (金)	武道始式	5

## (ウ) 留学生支援事業

## a 留学生への日本語支援

実施日	テーマ・内容	参加者数 (人)
5月19日 (土)	チュータープログラム説明会・交流会	61
9月1日 (土)	チューターのための指導法講座&懇親会	25

その他留学生へのチューター紹介事業：チューター登録者 98 人、マッチング件数 33 件 斡旋成功率 100%

## b 就職・生活支援相談

実施日	テーマ・内容	参加者数 (人)
4月14日 (土)～ 3月9日 (土)	外国人留学生のための就職セミナー (12回)	83
7月7日 (土)	OBOGによる就職相談会	20
9月18日 (火)	YISHママの会	9

その他日常生活の相談：随時

c 留学生会・OBOG 会支援

	実施日・期間	テーマ・内容	参加者数 (人)
事務室と留学生会との共催事業	4月7日 (土)	歓迎会	113
	5月18日 (金)	入居者紹介ブックレット発行	
	9月18日 (火)	秋まつり Kickoff&後期歓送迎会	47
	6月28日 (木)	入居者による母国紹介	13
	8月8日 (水)	秋まつり試食会	13
	3月2日 (土)	送別会	63
	4月～3月	RA ミーティング (13回/年)	延べ 96
	4月～3月	留学生会役員会 (11回/年)	218
留学生会自主企画事業	4月28日 (土)	カラオケパーティー	341
	5月20日 (日)	BBQ パーティ	
	6月9日 (土)	ラマダンパーティー	
	6月14日 (木)	ワールドカップ観戦会	
	7月21日 (土)	Let's play sports!	
	10月20日 (土)	映画観賞会	
	10月28日 (日)	ハロウィンパーティー	
	11月10日 (土)	温泉へ行こう!	
	12月23日 (日)	クリスマスパーティー	
	1月12日 (土)	川崎大師で初詣	
OB 会支援	6月9日 (土)	OB による入居者相談	6
	6月17日 (日)	OB による入居者相談	5
	7月7日 (土)	ベアーズのつどい (学生会館 OB 会、入居者との交流会)	74

(エ) 行政施策への協力

実施日	テーマ・内容	参加者/協力者数 (人)
6月28日 (木)	日本語支援拠点施設の見学・打合せ	3
9月28日 (金)	日本語支援拠点施設の見学	1
9月12日 (水) ～10/31(水)	日本語支援拠点施設での授業アシスタント	6
9月19日 (水)	JOB MATCHING FAIR-横浜市内外資系企業との選考会-	3
12月3日 (月)	Work in YOKOHAMA～留学生と市内企業の交流会～	4
3月15日 (金)	外国人留学生のための合同企業説明会	2
1月26日 (土)・ 3月9日 (土)	ベトナム介護人材のための相談会	6
3月2日 (土)	留学生座談会「テーマ：インバウンド」	11
3月2日 (土)	留学生座談会「テーマ：就職」	13

(オ) 広報事業

	実施日・期間	テーマ・内容	
独自媒体を使った広報	6月1日 (金)	「2017年度事業報告書」発行	350部
	6月1日 (金)・9月1日 (土)・12月1日 (土)・3月1日 (金)	「よこはま地球村 96号、97号、98号、99号」発行	各 3,800部
	随時更新	学生会館 HP	90回
	11月12日 (月)	学生会館 HP Webaccessibility 対応	

		検査	
	随時投稿	YOKE facebook	5回
	随時投稿	YISH Facebook group	28回
	11月20日(火)・12月18日(火)・1月13日(日)	オープンハウス	計80人
	12月1日(土)	「2019年度入居者募集案内」配布	市内学校
外部媒体を使った広報	7月7日(土)	「向学新聞」(IFSA)の取材に協力	30人
	随時	マスコミへの情報掲載	

参考：他団体への支援・協力活動一覧

事業名	支援・協力先	支援・協力内容
ラウンジ連携・多言語相談事業	横浜国立大学	「グローバル化と日本人」授業の講師
	金沢区役所地域振興課	金沢区市民活動サポート補助金検討委員会委員
	横浜市政策局男女共同参画推進課	横浜市DV施策推進連絡会委員
日本語学習コーディネート事業	自治体国際化協会	多文化共生事業ローカライズ研修総括ファシリテーター
	南区地域子育て支援拠点はぐはぐの樹	支援者向け講座「外国人親子とのよりよいコミュニケーションのために」講師
	東京都／東京都国際交流委員会	多文化共生コーディネーター研修講師
	学習院大学国際センター	地域日本語教育ブラッシュアップ講座「共に学ぶ日本語学習の場を作ろう」講師
	世田谷区男女共同参画担当課	世田谷区男女共同参画・多文化共生推進審議会委員 同 多文化共生推進部会委員
	文化庁国語課	文化庁地域日本語教育スタートアッププログラム 日本語教育施策推進アドバイザー
多言語情報発信事業	港区地域振興課国際化推進係	東京都港区国際防災ボランティア研修「多言語情報作成のコツ」講師
外国につながる子ども・若者支援事業	永田中学校	人権講演会「誰もが安心して豊かに暮らせる社会を目指して ～外国人・外国につながる人と共に～」講師
	にしく市民活動支援センター「にしとも広場」	日本語・学習支援ボランティア養成講座＜入門編＞講師
国際交流情報提供事業	東京人権啓発企業連合会（三菱UFJ）	ヒアリング受入
	横浜市経済局	人権研修「外国人と共に生きる社会を考える」講師
	戸塚区役所	人権研修「外国人の人権について」講師
外国人留学生と市内企業の交流会事業	横浜青年会議所	「Global CHALLENGE Yokohama」講師
なか国際交流ラウンジ運営事業	印西市役所	研修「多文化共生社会について」講師
	神奈川学園中学	中学3年生対象「横浜の多文化共生」講師
	男女共同参画推進協会	横浜南市民運営協議会委員会委員
南ラウンジ	横浜商業高校	人権啓発研修講師
	明治大学	事業見学受入
鶴見ラウンジ	（公財）海外日系人協会	JICA ボランティア研修講師
	横浜市立飯島小学校	人権研修講師
	国際協力機構（JICA 横浜）	教師海外研修講師



	川崎市教育研究会国際理解教育部会	国際教育授業研究会講師
	国際協力機構(JICA 横浜)	日系社会リーダー育成事業・留学生セミナー講師
	NPO 法人サードプレイス	「こどもたちの居場所 シンポジウム - 外国につながるこどもたち -」パネリスト
	県立地球市民かながわプラザ	「日本語学習・支持者のための集い」パネリスト
	つるみ子育て個育ちフォーラム運営委員会	つるみ子育て個育ちフォーラム（鶴見公会堂、年1回）運営委員
その他	政策局男女共同参画推進課	横浜市男女共同参画審議会委員

## 貸借対照表

平成31年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
<b>1. 流動資産</b>			
現金預金	104,066,678	82,968,995	21,097,683
未収金	12,911,270	15,610,930	△ 2,699,660
立替金	1,389,911	1,334,227	55,684
前払金	743,382	710,083	33,299
<b>流動資産合計</b>	<b>119,111,241</b>	<b>100,624,235</b>	<b>18,487,006</b>
<b>2. 固定資産</b>			
(1) 基本財産			
投資有価証券	80,366,301	81,671,183	△ 1,304,882
定期預金	396,929,909	396,929,909	0
<b>基本財産合計</b>	<b>477,296,210</b>	<b>478,601,092</b>	<b>△ 1,304,882</b>
(2) 特定資産			
建物附属設備	644,469	821,142	△ 176,673
什器備品	40,719	47,455	△ 6,736
電話加入権	1,716,240	1,716,240	0
退職給付引当資産	122,692,640	132,978,540	△ 10,285,900
横浜市補助対象事業 対応特定資産	525,598,205	620,719,006	△ 95,120,801
<b>特定資産合計</b>	<b>650,692,273</b>	<b>756,282,383</b>	<b>△ 105,590,110</b>
(3) その他固定資産			
建物附属設備	1,352,718	1,484,944	△ 132,226
什器備品	51,712	86,185	△ 34,473
ソフトウェア	40,838	81,674	△ 40,836
基本財産運用収入調整資産	27,697,436	27,697,436	0
経営安定積立資産	9,420,000	9,420,000	0
<b>その他固定資産合計</b>	<b>38,562,704</b>	<b>38,770,239</b>	<b>△ 207,535</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>1,166,551,187</b>	<b>1,273,653,714</b>	<b>△ 107,102,527</b>
<b>資産合計</b>	<b>1,285,662,428</b>	<b>1,374,277,949</b>	<b>△ 88,615,521</b>
<b>II 負債の部</b>			
<b>1. 流動負債</b>			
未払金	60,793,282	39,550,136	21,243,146
前受金	5,508,424	6,046,655	△ 538,231
預り金	10,696,223	9,524,614	1,171,609
賞与引当金	16,034,251	14,701,160	1,333,091
<b>流動負債合計</b>	<b>93,032,180</b>	<b>69,822,565</b>	<b>23,209,615</b>

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>2. 固定負債</b>			
退職給付引当金	134,588,400	147,754,200	△ 13,165,800
<b>固定負債合計</b>	<b>134,588,400</b>	<b>147,754,200</b>	<b>△ 13,165,800</b>
<b>負債合計</b>	<b>227,620,580</b>	<b>217,576,765</b>	<b>10,043,815</b>
<b>Ⅲ 正味財産の部</b>			
<b>1. 指定正味財産</b>			
地方公共団体出捐金	150,000,000	150,000,000	0
地方公共団体補助金	634,255,933	746,121,843	△ 111,865,910
寄付金	146,969,909	146,969,909	0
<b>指定正味財産合計</b>	<b>931,225,842</b>	<b>1,043,091,752</b>	<b>△ 111,865,910</b>
(うち基本財産への充当額)	(296,969,909)	(296,969,909)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(634,255,933)	(746,121,843)	(△111,865,910)
<b>2. 一般正味財産</b>	<b>126,816,006</b>	<b>113,609,432</b>	<b>13,206,574</b>
(うち基本財産への充当額)	(180,326,301)	(181,631,183)	(△1,304,882)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
<b>正味財産合計</b>	<b>1,058,041,848</b>	<b>1,156,701,184</b>	<b>△ 98,659,336</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>1,285,662,428</b>	<b>1,374,277,949</b>	<b>△ 88,615,521</b>

## 平成30年度 正味財産増減計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1. 経常増減の部</b>			
<b>(1) 経常収益</b>			
① 基本財産運用益	(1,352,580)	(1,352,580)	(0)
基本財産受取利息	1,352,580	1,352,580	0
② 特定資産運用益	(1,957,323)	(3,596,440)	(△1,639,117)
特定資産受取利息	13,297	18,402	△ 5,105
特定資産(補助対象)受取利息	1,944,026	3,578,038	△ 1,634,012
③ 事業収益	(274,026,800)	(253,104,210)	(20,922,590)
一般会計諸事業収益	12,893,754	11,223,504	1,670,250
賃貸料収益	10,287,816	13,912,390	△ 3,624,574
学生会館会計諸事業収益	959,200	823,700	135,500
横浜市受託事業収益	94,051,690	92,995,451	1,056,239
横浜市施設管理受託収益	64,434,340	42,741,165	21,693,175
指定管理者受託収益	91,400,000	91,408,000	△ 8,000
④ 受取補助金等	(278,308,990)	(223,452,158)	(54,856,832)
受取横浜市補助金	183,945,898	132,370,557	51,575,341
受取横浜商工会議所補助金	100,000	100,000	0
受取横浜貿易協会補助金	54,000	54,000	0
受取民間補助金	0	22,330	△ 22,330
受取横浜市補助金振替額	94,209,092	90,905,271	3,303,821
⑤ 受取負担金	(24,443,047)	(25,214,590)	(△771,543)
受取負担金	22,221,000	22,221,000	0
受取光熱水費負担金	2,222,047	2,993,590	△ 771,543
⑥ 受取寄付金	(115,300)	(419,328)	(△304,028)
受取寄付金	115,300	419,328	△ 304,028
⑦ 雑収益	(4,359,200)	(4,226,137)	(133,063)
受取利息	3,930	2,406	1,524
会館設備機器受取利用料	3,719,100	3,730,705	△ 11,605
雑収益	636,170	493,026	143,144
<b>経常収益計</b>	<b>584,563,240</b>	<b>511,365,443</b>	<b>73,197,797</b>
<b>(2) 経常費用</b>			
① 事業費	(515,546,618)	(438,469,104)	(77,077,514)
役員報酬	752,526	0	752,526
給料手当	116,958,503	109,006,359	7,952,144
臨時雇賃金	49,680,783	45,431,970	4,248,813
人材派遣委託費	2,605,576	1,693,128	912,448
法定福利費	18,898,831	19,450,239	△ 551,408
退職給付費用	3,680,300	6,307,100	△ 2,626,800

科 目	当年度	前年度	増 減
賞与引当金繰入額	12,817,039	10,686,878	2,130,161
福利厚生費	198,754	131,256	67,498
会議費	926,585	712,609	213,976
旅費交通費	7,085,115	6,828,430	256,685
通信運搬費	3,863,331	4,109,780	△ 246,449
減価償却費	313,013	340,861	△ 27,848
消耗什器備品費	399,600	1,111,471	△ 711,871
消耗品費	4,443,200	5,383,071	△ 939,871
修繕費	18,009,241	7,425,289	10,583,952
印刷製本費	1,784,189	1,774,042	10,147
広告宣伝費	0	20,000	△ 20,000
共益費	101,391,171	100,267,577	1,123,594
光熱水料費	18,111,466	16,924,589	1,186,877
賃借料	13,523,024	17,813,863	△ 4,290,839
保険料	828,625	691,219	137,406
諸謝金	18,961,610	17,856,686	1,104,924
租税公課	8,427,000	8,140,900	286,100
支払負担金	1,188,310	1,303,391	△ 115,081
委託費	36,108,436	37,015,229	△ 906,793
支払助成金	56,021,585	10,204,700	45,816,885
雑費	1,272,281	418,284	853,997
受託財産購入費	17,296,524	7,420,183	9,876,341
② 管理費	(71,351,266)	(75,188,770)	(△3,837,504)
役員報酬	7,174,194	7,921,380	△ 747,186
給料手当	37,412,082	37,238,886	173,196
法定福利費	7,148,289	7,766,036	△ 617,747
退職給付費用	0	1,090,600	△ 1,090,600
賞与引当金繰入額	4,174,780	4,014,282	160,498
福利厚生費	516,516	571,098	△ 54,582
渉外費	89,000	93,500	△ 4,500
旅費交通費	63,540	57,789	5,751
通信運搬費	261,360	284,943	△ 23,583
減価償却費	77,931	85,273	△ 7,342
消耗什器備品費	47,675	382,236	△ 334,561
消耗品費	179,494	220,649	△ 41,155
修繕費	197,068	224,945	△ 27,877
印刷製本費	0	19,440	△ 19,440
共益費	12,270,169	12,124,548	145,621
保険料	152,738	152,738	0
賃借料	55,042	73,624	△ 18,582
諸謝金	812,160	847,000	△ 34,840
租税公課	48,970	24,120	24,850

科 目	当年度	前年度	増 減
支払負担金	327,040	327,040	0
委託費	59,616	230,645	△ 171,029
雑費	283,602	1,437,998	△ 1,154,396
経常費用計	586,897,884	513,657,874	73,240,010
評価損益等調整前 当期経常増減額	△ 2,334,644	△ 2,292,431	△ 42,213
基本財産評価損益等 評価損益等計	△ 1,304,882	△ 1,360,919	56,037
当期経常増減額	△ 3,639,526	△ 3,653,350	13,824
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
受取横浜市補助金振替額	16,561,700	0	16,561,700
退職給付引当金戻入益	284,400	0	284,400
経常外収益計	16,846,100	0	16,846,100
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	16,846,100	0	16,846,100
当期一般正味財産増減額	13,206,574	△ 3,653,350	16,859,924
一般正味財産期首残高	113,609,432	117,262,782	△ 3,653,350
一般正味財産期末残高	126,816,006	113,609,432	13,206,574
II 指定正味財産増減の部			
① 受取補助金等	(0)	(6,000,000)	(△6,000,000)
受取横浜市補助金	0	6,000,000	△ 6,000,000
② 特定資産評価損益	(△1,095,118)	(△3,709,081)	(2,613,963)
特定資産評価損	△ 1,095,118	△ 3,709,081	2,613,963
③ 一般正味財産への振替額	(△110,770,792)	(△90,905,271)	(△19,865,521)
一般正味財産への振替額	△ 110,770,792	△ 90,905,271	△ 19,865,521
当期指定正味財産増減額	△ 111,865,910	△ 88,614,352	△ 23,251,558
指定正味財産期首残高	1,043,091,752	1,131,706,104	△ 88,614,352
指定正味財産期末残高	931,225,842	1,043,091,752	△ 111,865,910
III 正味財産期末残高	1,058,041,848	1,156,701,184	△ 98,659,336

## 平成30年度 正味財産増減計算書内訳表

(平成30年4月1日から平成31年3月31日)

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
<b>1. 経常増減の部</b>				
<b>(1) 経常収益</b>				
① 基本財産運用益	(0)	(1,352,580)	(0)	(1,352,580)
基本財産受取利息	0	1,352,580		1,352,580
② 特定資産運用益	(1,944,026)	(13,297)	(0)	(1,957,323)
特定資産受取利息		13,297		13,297
特定資産(補助対象)受取利息	1,944,026	0		1,944,026
③ 事業収益	(274,026,800)	(0)	(0)	(274,026,800)
一般会計諸事業収益	12,893,754			12,893,754
賃貸料収益	10,287,816			10,287,816
学生会館会計諸事業収益	959,200			959,200
横浜市受託事業収益	94,051,690			94,051,690
横浜市施設管理受託収益	64,434,340			64,434,340
指定管理者受託収益	91,400,000			91,400,000
④ 受取補助金等	(207,361,096)	(70,947,894)	(0)	(278,308,990)
受取横浜市補助金	113,181,104	70,764,794		183,945,898
受取横浜商工会議所補助金	0	100,000		100,000
受取横浜貿易協会補助金	0	54,000		54,000
受取横浜市補助金振替額	94,179,992	29,100		94,209,092
⑤ 受取負担金	(24,443,047)	(0)	(0)	(24,443,047)
受取国庫負担金	22,221,000	0		22,221,000
受取光熱水費負担金	2,222,047			2,222,047
⑥ 受取寄付金	(115,300)	(0)	(0)	(115,300)
受取寄付金	115,300	0		115,300
⑦ 雑収益	(4,270,545)	(88,655)	(0)	(4,359,200)
受取利息	1,145	2,785		3,930
会館設備機器受取利用料	3,719,100	0		3,719,100
雑収益	550,300	85,870		636,170
<b>経常収益計</b>	<b>512,160,814</b>	<b>72,402,426</b>	<b>0</b>	<b>584,563,240</b>

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
(2) 経常費用				
① 事業費	(515,546,618)	(0)	(0)	(515,546,618)
役員報酬	752,526			752,526
給料手当	116,958,503			116,958,503
臨時雇賃金	49,680,783			49,680,783
人材派遣委託費	2,605,576			2,605,576
法定福利費	18,898,831			18,898,831
退職給付費用	3,680,300			3,680,300
賞与引当金繰入額	12,817,039			12,817,039
福利厚生費	198,754			198,754
会議費	926,585			926,585
旅費交通費	7,085,115			7,085,115
通信運搬費	3,863,331			3,863,331
減価償却費	313,013			313,013
消耗什器備品費	399,600			399,600
消耗品費	4,443,200			4,443,200
修繕費	18,009,241			18,009,241
印刷製本費	1,784,189			1,784,189
共益費	101,391,171			101,391,171
光熱水料費	18,111,466			18,111,466
賃借料	13,523,024			13,523,024
保険料	828,625			828,625
諸謝金	18,961,610			18,961,610
租税公課	8,427,000			8,427,000
支払負担金	1,188,310			1,188,310
委託費	36,108,436			36,108,436
支払助成金	56,021,585			56,021,585
雑費	1,272,281			1,272,281
受託財産購入費	17,296,524			17,296,524



科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
② 管理費		(71,351,266)	(0)	(71,351,266)
役員報酬		7,174,194		7,174,194
給料手当		37,412,082		37,412,082
法定福利費		7,148,289		7,148,289
賞与引当金繰入額		4,174,780		4,174,780
福利厚生費		516,516		516,516
渉外費		89,000		89,000
旅費交通費		63,540		63,540
通信運搬費		261,360		261,360
減価償却費		77,931		77,931
消耗什器備品費		47,675		47,675
消耗品費		179,494		179,494
修繕費		197,068		197,068
共益費		12,270,169		12,270,169
保険料		152,738		152,738
賃借料		55,042		55,042
諸謝金		812,160		812,160
租税公課		48,970		48,970
支払負担金		327,040		327,040
委託費		59,616		59,616
雑費		283,602		283,602
経常費用計	515,546,618	71,351,266	0	586,897,884
評価損益等調整前				
当期経常増減額	△ 3,385,804	1,051,160	0	△ 2,334,644
基本財産評価損益等	0	△ 1,304,882		△ 1,304,882
評価損益等計	0	△ 1,304,882	0	△ 1,304,882
当期経常増減額	△ 3,385,804	△ 253,722	0	△ 3,639,526

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
<b>2. 経常外増減の部</b>				
<b>(1) 経常外収益</b>				
受取横浜市補助金振替額		16,561,700		16,561,700
退職給付引当金戻入益		284,400		284,400
<b>経常外収益計</b>	0	16,846,100	0	16,846,100
<b>(2) 経常外費用</b>				
<b>経常外費用計</b>	0	0	0	0
<b>当期経常外増減額</b>	0	16,846,100	0	16,846,100
<b>当期一般正味財産増減額</b>	△ 3,385,804	16,592,378	0	13,206,574
<b>一般正味財産期首残高</b>				113,609,432
<b>一般正味財産期末残高</b>				126,816,006
<b>II 指定正味財産増減の部</b>				
① 特定資産評価損益	(△1,095,118)	(0)	(0)	(△1,095,118)
特定資産評価損	△ 1,095,118			△ 1,095,118
② 一般正味財産への振替額	(△94,179,992)	(△16,590,800)	(0)	(△110,770,792)
一般正味財産への振替額	△ 94,179,992	△ 16,590,800		△ 110,770,792
<b>当期指定正味財産増減額</b>	△ 95,275,110	△ 16,590,800	0	△ 111,865,910
<b>指定正味財産期首残高</b>			0	1,043,091,752
<b>指定正味財産期末残高</b>			0	931,225,842
<b>III 正味財産期末残高</b>			0	1,058,041,848

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
- ・満期保有目的の債券  
償却原価法(定額法)によっている。
  - ・満期保有目的の債券以外の有価証券  
時価のあるもの  
期末日の市場価格等に基づく時価法(売却原価は総平均法により算定)によっている。  
時価のないもの  
該当なし。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
- 有形固定資産の減価償却は、定率法によっている。  
無形固定資産の減価償却は、定額法によっている。
- (3) 引当金の計上基準
- ・退職給付引当金  
職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。なお、退職給付債務は自己都合期末要支給額に基づいて計算している。
  - ・賞与引当金  
役職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込み額のうち当期に帰属する額を計上している。
  - ・貸倒引当金  
債権の貸倒の損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収見込み額を計上している。  
ただし、当年度については上記に該当する債権がないため計上していない。
- (4) 所有権移転外ファイナンス・リース取引
- 通常の売買取引にかかる方法に準じた会計処理によっている。ただし、リース契約1件あたりリース料の総額が300万円以下やリース期間が1年以内のリース取引については、オペレーティングリース取引の会計処理に準じている。
- (5) 消費税等の会計処理
- 消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
<b>基本財産</b>				
投資有価証券	81,671,183	0	1,304,882	80,366,301
定期預金	396,929,909	396,929,909	396,929,909	396,929,909
小 計	478,601,092	396,929,909	398,234,791	477,296,210
<b>特定資産</b>				
建物附属設備(共用)	582,210	0	116,938	465,272
建物附属設備(協力センター用)	238,932	0	59,735	179,197
(建物附属設備計)	(821,142)	(0)	(176,673)	(644,469)
什器備品(共用)	47,455	0	6,736	40,719
(什器備品計)	(47,455)	(0)	(6,736)	(40,719)
電話加入権(共用)	1,716,240	0	0	1,716,240
退職給付引当資産	132,978,540	6,275,800	16,561,700	122,692,640
横浜市補助対象事業対応特定資産	620,719,006		95,120,801	525,598,205
小 計	756,282,383	6,275,800	111,865,910	650,692,273
合 計	1,234,883,475	403,205,709	510,100,701	1,127,988,483

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
<b>基本財産</b>				
投資有価証券	80,366,301	(0)	(80,366,301)	(0)
定期預金	396,929,909	(296,969,909)	(99,960,000)	(0)
小 計	477,296,210	(296,969,909)	(180,326,301)	(0)
<b>特定資産</b>				
建物附属設備(共用)	465,272	(465,272)	(0)	(0)
建物附属設備(協力センター用)	179,197	(179,197)	(0)	(0)
(建物附属設備計)	(644,469)	(644,469)	(0)	(0)
什器備品(共用)	40,719	(40,719)	(0)	(0)
什器備品(協力センター用)	0	(0)	(0)	(0)
(什器備品計)	(40,719)	(40,719)	(0)	(0)
電話加入権(共用)	1,716,240	(1,716,240)	(0)	(0)
退職給付引当資産	122,692,640	(106,256,300)	(0)	(16,436,340)
横浜市補助対象事業対応特定資産	525,598,205	(525,598,205)	(0)	(0)
小 計	650,692,273	(634,255,933)	(0)	(16,436,340)
合 計	1,127,988,483	(931,225,842)	(180,326,301)	(16,436,340)

### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備(共用)	8,061,948	6,243,958	1,817,990
建物附属設備(協力センター用)	13,932,137	13,752,940	179,197
(建物附属設備計)	(21,994,085)	(19,996,898)	(1,997,187)
什器備品(共用)	6,899,542	6,807,111	92,431
(什器備品計)	(6,899,542)	(6,807,111)	(92,431)
ソフトウェア(共用)	122,510	81,672	40,838
(無形減価償却資産計)	(122,510)	(81,672)	(40,838)
合 計	29,016,137	26,885,681	2,130,456

### 5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上 の記載区分
<b>【補助金】</b>						
横浜市国際交流協会補助金	横浜市					
前期繰越		745,882,911	0	111,806,175	634,076,736	指定正味財産
当期補助金 (一般会計分)			70,764,794	70,764,794	0	指定正味財産
横浜市国際交流協会(国際 協力センター分)補助金	横浜市					
前期繰越		238,932	0	59,735	179,197	指定正味財産
当期補助金		0	113,181,104	113,181,104	0	—
横浜市国際交流協会補助 金	横浜商工会 議所	0	100,000	100,000	0	—
横浜市国際交流協会補助 金	横浜貿易協 会	0	54,000	54,000	0	—
合 計		746,121,843	184,099,898	295,965,808	634,255,933	

## 6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	183,409
特定資産取崩による振替額	94,025,683
経常外収益への振替額	0
退職金支払いに伴う振替額	16,561,700
合 計	110,770,792

## 7. 重要な後発事象

重要な後発事象は発生していない。

## 8. 退職給付会計

### (1) 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度としての退職一時金制度を設けている。

(2) 退職給付債務・・・ 134,588,400

(3) 勤務費用・・・ 3,680,300

### (4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末自己都合要支給額を基礎として計算している。

## 附 属 明 細 書

### 1 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記2に記載している。

### 2 引当金の明細

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	147,754,200	3,395,900	16,561,700	0	134,588,400
賞与引当金	14,701,160	16,034,251	14,701,160	0	16,034,251

# 財 産 目 録

平成31年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金 預金	手元保管	運転資金として	175,290
		三菱UFJ銀行横浜支店	運転資金として	42,419,596
	三菱UFJ銀行横浜支店	運転資金として (協力センター運営事業)	36,477,418	
	横浜銀行本店	運転資金として	655,383	
	横浜信用金庫潮田支店	学生会館居室料預り	6,454,898	
	横浜信用金庫潮田支店	運転資金10,150,277及び居室料預り金 33,102	10,183,379	
	横浜信用金庫潮田支店	運転資金として (学生会館自主事業)	6,998,153	
	クイーンズスクエア横浜郵便局	運転資金として	702,561	
		<b>&lt;現金預金計&gt;</b>	<b>104,066,678</b>	
	未収金	横浜市	南ラウンジ運營業務受託料	2,778,461
		横浜市	中ラウンジ運營業務受託料	1,461,073
		横浜市	南区通訳派遣 10-3月分	1,609,343
		その他29件	公益目的事業及び管理目的業務	7,062,393
		<b>&lt;未収金計&gt;</b>	<b>12,911,270</b>	
	立替金	地域ケアプラザ	光熱水費 3月分	1,353,814
その他1件		公益目的事業及び管理目的業務	36,097	
	<b>&lt;立替金計&gt;</b>	<b>1,389,911</b>		
前払金	全国公益法人協会	役員賠償責任保険 2019/3/31-1年	149,800	
	その他10件	公益目的事業	593,582	
	<b>&lt;前払金計&gt;</b>	<b>743,382</b>		
流動資産合計			119,111,241	
(固定資産) 基本財産	投資有価証券	共同発行地方債(第75回) 100,390,000円の一部	管理運費用財産であり、運用益を管理 運営費の財源としている。	80,366,301
	定期預金	横浜銀行本店	同 上	99,960,000
	定期預金	横浜銀行本店	公益目的保有財産であり、運用益を公 益目的事業共用の財源としている。	50,000,000
	定期預金	横浜銀行本店	同 上	100,000,000
	定期預金	横浜銀行本店	同 上	146,969,909
	基本財産合計			477,296,210

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	
特定資産	建物附属設備	事務所レイアウト変更工事等(共用)	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	552,940
		〃	管理運営用財産であり、管理運営に使用している。	91,529
		<b>&lt;建物附属設備計&gt;</b>	<b>644,469</b>	
	什器備品	電話交換機、書棚等(共用)	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	32,709
		〃	管理運営用財産であり、管理運営に使用している。	8,010
		<b>&lt;什器備品計&gt;</b>	<b>40,719</b>	
	電話加入権	電話回線(共用)	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	1,378,619
		〃	管理運営用財産であり、管理運営に使用している。	337,621
		<b>&lt;電話加入権計&gt;</b>	<b>1,716,240</b>	
退職給付引当資産	定期預金 群馬銀行横浜支店	職員に対する退職金の支払に備えた預金		10,000,000
	定期預金 第四銀行横浜支店	同 上		10,000,000
	定期預金 三井住友銀行横浜支店	同 上		10,000,000
	定期預金 スルガ銀行県庁支店	同 上		10,000,000
	定期預金 横浜銀行本店	同 上		10,000,000
	定期預金 横浜銀行本店	同 上		10,000,000
	定期預金 横浜信用金庫本店	同 上		10,000,000
	定期預金 横浜信用金庫本店	同 上		28,400,000
	定期預金 三菱UFJ銀行横浜支店	同 上		14,292,640
	定期預金 三菱UFJ銀行横浜支店	同 上		10,000,000
		<b>&lt;退職給付引当資産計&gt;</b>	<b>122,692,640</b>	
横浜市補助対象事業対応特定資産	共同発行地方債(第75回) 100,390,000円の一部	交付者の定めた使途に充てるために保有している資金であり、運用益及び原資を公益目的事業共用の財源としている。		20,023,699
	通知預金 三菱UFJ銀行横浜支店	同 上		100,000,000
	通知預金 三菱UFJ銀行横浜支店	同 上		2,441,189
	通知預金 三菱UFJ銀行横浜支店	同 上		100,000,000
	通知預金 三菱UFJ銀行横浜支店	同 上		99,950,000
	普通預金 三菱UFJ銀行横浜支店	同 上		3,583,317
	定期預金 横浜銀行本店	同 上		100,000,000
	定期預金 横浜銀行本店	同 上		99,600,000
		<b>&lt;横浜市補助対象事業対応特定資産計&gt;</b>	<b>525,598,205</b>	
特定資産合計				650,692,273



(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
その他固定資産	建物附属設備	スチールパーテーション工事	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	1,086,610
		〃	管理運営用財産であり、管理運営に使用している。	266,108
	什器備品	テレビ他	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	41,539
		〃	管理運営用財産であり、管理運営に使用している。	10,173
	ソフトウェア	給与計算ソフト他	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	32,804
		〃	管理運営用財産であり、管理運営に使用している。	8,034
	基本財産運用収入調整資産	定期預金 三菱UFJ銀行横浜支店	管理運営用財産であり、基本財産運用収入の補てん財源として管理運営費、公益目的事業費に使用している。	27,697,436
		定期預金 横浜信用金庫潮田支店	管理運営用財産であり、学生会館指定管理料の補てん財源として会館運営費に使用している。	2,500,000
	経営安定積立資産	定期預金 横浜信用金庫潮田支店	同上	5,420,000
		定期預金 横浜信用金庫潮田支店	同上	1,500,000
定期預金 横浜信用金庫潮田支店		同上	1,500,000	
<b>&lt;経営安定積立資産&gt;</b>				<b>9,420,000</b>
その他固定資産合計				38,562,704
固定資産合計				1,166,551,187
資産合計				1,285,662,428
(流動負債)	未払金	(株)横浜国際平和会議場 (株)シマソービ 横浜中社会保険事務所 その他 125件	光熱水費3月分 協力センター全域窓カーテン工更新工事 2・3月分社会保険料事業主負担 公益目的事業及び管理目的業務	3,743,729 1,976,400 2,999,234 52,073,919
			<b>&lt;未払金計&gt;</b>	<b>60,793,282</b>
	前受金	語学講座参加者 日本語教室参加者  日本語教室参加者 その他1件	H31前期語学講座参加費(35件) H31YOKE日本語教室参加費第1期(10件)  H31なかラウンジ日本語教室参加費(3件) 公益目的事業	5,065,540 240,000  60,000 142,884
			<b>&lt;前受金計&gt;</b>	<b>5,508,424</b>
	預り金	役職員、事業協力者 役職員 学生会館居室料 その他31件	源泉所得税(38件)(一般会計) 社会保険料(4件)(一般会計) 平成30年度及び31年度分 公益目的事業及び管理目的業務ほか	542,164 1,542,726 6,502,000 2,109,333
			<b>&lt;預り金計&gt;</b>	<b>10,696,223</b>
	賞与引当金	役職員	役職員に対する賞与支給見込みのうち 当期に帰属する金額	16,034,251
			<b>&lt;賞与引当金計&gt;</b>	<b>16,034,251</b>
流動負債合計				93,032,180
(固定負債)	退職給付引当金	職員	職員の退職給付引当金	134,588,400
			<b>&lt;退職給付引当金計&gt;</b>	<b>134,588,400</b>
固定負債合計				134,588,400
負債合計				227,620,580
正味財産				1,058,041,848

## 貸借対照表総括表

平成31年3月31日現在

(単位：円)

科 目	一般会計	国際協力センター 特別会計	国際学生会館 特別会計	内部取引 消去	合 計
<b>I 資産の部</b>					
<b>1. 流動資産</b>					
現金預金	43,870,960	36,477,418	23,718,300		104,066,678
未収金	26,190,431	66,399	295	△ 13,345,855	12,911,270
立替金	0	0	1,389,911		1,389,911
前払金	725,480	0	17,902		743,382
<b>流動資産合計</b>	<b>70,786,871</b>	<b>36,543,817</b>	<b>25,126,408</b>	<b>△ 13,345,855</b>	<b>119,111,241</b>
<b>2. 固定資産</b>					
(1) 基本財産					
投資有価証券	80,366,301	0	0		80,366,301
定期預金	396,929,909	0	0		396,929,909
基本財産合計	477,296,210	0	0	0	477,296,210
(2) 特定資産					
建物附属設備	465,272	179,197	0		644,469
什器備品	40,719	0	0		40,719
電話加入権	1,716,240	0	0		1,716,240
退職給付引当資産	122,692,640	0	0		122,692,640
横浜市補助対象事業 対応特定資産	525,598,205	0	0		525,598,205
特定資産合計	650,513,076	179,197	0	0	650,692,273
(3) その他固定資産					
建物附属設備	1,352,718	0	0		1,352,718
什器備品	51,712	0	0		51,712
ソフトウェア	40,838	0	0		40,838
基本財産運用収入 調整資産	27,697,436	0	0		27,697,436
経営安定積立資産	0	0	9,420,000		9,420,000
その他固定資産合計	29,142,704	0	9,420,000	0	38,562,704
<b>固定資産合計</b>	<b>1,156,951,990</b>	<b>179,197</b>	<b>9,420,000</b>	<b>0</b>	<b>1,166,551,187</b>
<b>資産合計</b>	<b>1,227,738,861</b>	<b>36,723,014</b>	<b>34,546,408</b>	<b>△ 13,345,855</b>	<b>1,285,662,428</b>
<b>II 負債の部</b>					
<b>1. 流動負債</b>					
未払金	29,108,486	36,400,933	8,629,718	△ 13,345,855	60,793,282
前受金	5,365,540	142,884	0		5,508,424
預り金	2,799,589	0	7,896,634		10,696,223
賞与引当金	13,471,193	277,674	2,285,384		16,034,251
<b>流動負債合計</b>	<b>50,744,808</b>	<b>36,821,491</b>	<b>18,811,736</b>	<b>△ 13,345,855</b>	<b>93,032,180</b>

科 目	一般会計	国際協力センター 特別会計	国際学生会館 特別会計	内部取引 消去	合 計
<b>2. 固定負債</b>					
退職給付引当金	134,588,400	0	0		134,588,400
<b>固定負債合計</b>	<b>134,588,400</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>134,588,400</b>
<b>負債合計</b>	<b>185,333,208</b>	<b>36,821,491</b>	<b>18,811,736</b>	<b>△ 13,345,855</b>	<b>227,620,580</b>
<b>Ⅲ 正味財産の部</b>					
<b>1. 指定正味財産</b>					
地方公共団体出捐金	150,000,000	0	0		150,000,000
地方公共団体補助金	634,076,736	179,197	0		634,255,933
寄付金	146,969,909	0	0		146,969,909
<b>指定正味財産合計</b>	<b>931,046,645</b>	<b>179,197</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>931,225,842</b>
(うち基本財産への充当額)	(296,969,909)				(296,969,909)
(うち特定資産への充当額)	(634,076,736)	(179,197)			(634,255,933)
<b>2. 一般正味財産</b>	<b>111,359,008</b>	<b>△ 277,674</b>	<b>15,734,672</b>	<b>0</b>	<b>126,816,006</b>
(うち基本財産への充当額)	(180,326,301)				(180,326,301)
(うち特定資産への充当額)	(0)				(0)
<b>正味財産合計</b>	<b>1,042,405,653</b>	<b>△ 98,477</b>	<b>15,734,672</b>	<b>0</b>	<b>1,058,041,848</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>1,227,738,861</b>	<b>36,723,014</b>	<b>34,546,408</b>	<b>△ 13,345,855</b>	<b>1,285,662,428</b>

## 正味財産増減計算書総括表

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位：円)

科 目	一般会計	国際協力センター 特別会計	国際学生会館 特別会計	内部取引 消去	合計
<b>I 一般正味財産増減の部</b>					
<b>1. 経常増減の部</b>					
<b>(1) 経常収益</b>					
① 基本財産運用益	(1,352,580)	(0)	(0)	(0)	(1,352,580)
基本財産受取利息	1,352,580	0	0		1,352,580
② 特定資産運用益	(1,957,323)	(0)	(0)	(0)	(1,957,323)
特定資産受取利息	13,297	0	0		13,297
特定資産(補助対象)受取利息	1,944,026	0	0		1,944,026
③ 事業収益	(106,945,444)	(74,722,156)	(92,359,200)	(0)	(274,026,800)
一般会計諸事業収益	12,893,754	0	0		12,893,754
賃貸料収益	0	10,287,816	0		10,287,816
学生会館会計諸事業収益	0	0	959,200		959,200
横浜市受託事業収益	94,051,690	0	0		94,051,690
横浜市施設管理受託収益	0	64,434,340	0		64,434,340
指定管理者受託収益	0	0	91,400,000		91,400,000
④ 受取補助金等	(165,068,151)	(113,240,839)	(0)	(0)	(278,308,990)
受取横浜市補助金	70,764,794	113,181,104	0		183,945,898
受取横浜商工会議所補助金	100,000	0	0		100,000
受取横浜貿易協会補助金	54,000	0	0		54,000
受取横浜市補助金振替額	94,149,357	59,735	0		94,209,092
⑤ 受取負担金	(0)	(24,443,047)	(0)	(0)	(24,443,047)
受取国庫負担金	0	22,221,000	0		22,221,000
受取光熱水費負担金	0	2,222,047	0		2,222,047
⑥ 受取寄付金	(78,300)	(0)	(37,000)	(0)	(115,300)
受取寄付金	78,300	0	37,000		115,300
⑦ 雑収益	(425,791)	(67,044)	(3,866,365)	(0)	(4,359,200)
受取利息	2,785	0	1,145		3,930
会館設備機器受取利用料	0	0	3,719,100		3,719,100
雑収益	423,006	67,044	146,120		636,170
⑧ 他会計からの繰入額	(310,653)	(0)	(0)	(△310,653)	(0)
協力センター会計からの繰入額	34,853	0	0	△ 34,853	0
学生会館会計からの繰入額	275,800	0	0	△ 275,800	0
<b>経常収益計</b>	<b>276,138,242</b>	<b>212,473,086</b>	<b>96,262,565</b>	<b>△ 310,653</b>	<b>584,563,240</b>
<b>(2) 経常費用</b>					
① 事業費	(208,526,166)	(212,488,988)	(94,531,464)	(0)	(515,546,618)
在住外国人の自立支援事業費	183,348,660	0	0		183,348,660
グローバル人材育成を支援する事業費	25,177,506	0	0		25,177,506
国際協力センター運営事業費	0	212,488,988	0		212,488,988
学生会館管理運営事業費	0	0	94,531,464		94,531,464
② 管理費	(71,351,266)	(0)	(0)	(0)	(71,351,266)
人件費	55,909,345	0	0		55,909,345
事務局運営費	15,441,921	0	0		15,441,921
③ 他会計への繰出額	(0)	(34,853)	(275,800)	(△310,653)	(0)

科 目	一般会計	国際協力センター 特別会計	国際学生会館 特別会計	内部取引 消去	合計
一般会計への繰出額	0	34,853	275,800	△ 310,653	0
国際協力センター会計への繰出額	0	0	0	0	0
経常費用計	279,877,432	212,523,841	94,807,264	△ 310,653	586,897,884
評価損益等調整前 当期計上増減額	△ 3,739,190	△ 50,755	1,455,301	0	△ 2,334,644
基本財産評価損益等	△ 1,304,882	0	0		△ 1,304,882
評価損益等計	△ 1,304,882	0	0	0	△ 1,304,882
当期経常増減額	△ 5,044,072	△ 50,755	1,455,301	0	△ 3,639,526
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
受取横浜市補助金振替額	16,561,700	0	0	0	16,561,700
退職給付引当金戻入益	284,400	0	0	0	284,400
経常外収益計	16,846,100	0	0	0	16,846,100
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	16,846,100	0	0	0	16,846,100
当期一般正味財産増減額	11,802,028	△ 50,755	1,455,301	0	13,206,574
一般正味財産期首残高	99,556,980	△ 226,919	14,279,371	0	113,609,432
一般正味財産期末残高	111,359,008	△ 277,674	15,734,672	0	126,816,006
II 指定正味財産増減の部					
① 特定資産評価損益	(△1,095,118)	(0)	(0)	(0)	(△1,095,118)
特定資産評価損	△ 1,095,118	0	0		△ 1,095,118
② 一般正味財産への振替額	(△110,711,057)	(△59,735)	(0)	(0)	(△110,770,792)
一般正味財産への振替額	△ 110,711,057	△ 59,735	0		△ 110,770,792
当期指定正味財産増減額	△ 111,806,175	△ 59,735	0	0	△ 111,865,910
指定正味財産期首残高	1,042,852,820	238,932	0	0	1,043,091,752
指定正味財産期末残高	931,046,645	179,197	0	0	931,225,842
III 正味財産期末残高	1,042,405,653	△ 98,477	15,734,672	0	1,058,041,848

( 一 般 会 計 )  
**貸 借 対 照 表**  
平成31年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
<b>1. 流動資産</b>			
現金預金	43,870,960	35,352,974	8,517,986
未収金	26,190,431	22,237,002	3,953,429
前払金	725,480	688,561	36,919
<b>流動資産合計</b>	<b>70,786,871</b>	<b>58,278,537</b>	<b>12,508,334</b>
<b>2. 固定資産</b>			
(1) 基本財産			
投資有価証券	80,366,301	81,671,183	△ 1,304,882
定期預金	396,929,909	396,929,909	0
基本財産合計	477,296,210	478,601,092	△ 1,304,882
(2) 特定資産			
建物附属設備	465,272	582,210	△ 116,938
什器備品	40,719	47,455	△ 6,736
電話加入権	1,716,240	1,716,240	0
退職給付引当資産	122,692,640	132,978,540	△ 10,285,900
横浜市補助対象事業対応特定資産	525,598,205	620,719,006	△ 95,120,801
特定資産合計	650,513,076	756,043,451	△ 105,530,375
(3) その他固定資産			
建物附属設備	1,352,718	1,484,944	△ 132,226
什器備品	51,712	86,185	△ 34,473
ソフトウェア	40,838	81,674	△ 40,836
基本財産運用収入調整資産	27,697,436	27,697,436	0
その他固定資産合計	29,142,704	29,350,239	△ 207,535
<b>固定資産合計</b>	<b>1,156,951,990</b>	<b>1,263,994,782</b>	<b>△ 107,042,792</b>
<b>資産合計</b>	<b>1,227,738,861</b>	<b>1,322,273,319</b>	<b>△ 94,534,458</b>
<b>II 負債の部</b>			
<b>1. 流動負債</b>			
未払金	29,108,486	12,252,589	16,855,897
前受金	5,365,540	4,832,120	533,420
預り金	2,799,589	2,724,004	75,585
賞与引当金	13,471,193	12,300,606	1,170,587
<b>流動負債合計</b>	<b>50,744,808</b>	<b>32,109,319</b>	<b>18,635,489</b>

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>2. 固定負債</b>			
退職給付引当金	134,588,400	147,754,200	△ 13,165,800
<b>固定負債合計</b>	<b>134,588,400</b>	<b>147,754,200</b>	<b>△ 13,165,800</b>
<b>負債合計</b>	<b>185,333,208</b>	<b>179,863,519</b>	<b>5,469,689</b>
<b>Ⅲ 正味財産の部</b>			
<b>1. 指定正味財産</b>			
地方公共団体出捐金	150,000,000	150,000,000	0
地方公共団体補助金	634,076,736	745,882,911	△ 111,806,175
寄付金	146,969,909	146,969,909	0
<b>指定正味財産合計</b>	<b>931,046,645</b>	<b>1,042,852,820</b>	<b>△ 111,806,175</b>
(うち基本財産への充当額)	(296,969,909)	(296,969,909)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(634,076,736)	(745,882,911)	(△111,806,175)
<b>2. 一般正味財産</b>	<b>111,359,008</b>	<b>99,556,980</b>	<b>11,802,028</b>
(うち基本財産への充当額)	(180,326,301)	(181,631,183)	(△1,304,882)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
<b>正味財産合計</b>	<b>1,042,405,653</b>	<b>1,142,409,800</b>	<b>△ 100,004,147</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>1,227,738,861</b>	<b>1,322,273,319</b>	<b>△ 94,534,458</b>

(一般会計)

**正味財産増減計算書**

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1. 経常増減の部</b>			
<b>(1) 経常収益</b>			
① 基本財産運用益	(1,352,580)	(1,352,580)	(0)
基本財産受取利息	1,352,580	1,352,580	0
② 特定資産運用益	(1,957,323)	(3,596,440)	(△1,639,117)
特定資産受取利息	13,297	18,402	△ 5,105
特定資産(補助対象)受取利息	1,944,026	3,578,038	△ 1,634,012
③ 事業収益	(106,945,444)	(104,218,955)	(2,726,489)
一般会計諸事業収益	12,893,754	11,223,504	1,670,250
横浜市受託事業収益	94,051,690	92,995,451	1,056,239
④ 受取補助金等	(165,068,151)	(164,043,647)	(1,024,504)
受取横浜市補助金	70,764,794	73,025,766	△ 2,260,972
受取横浜商工会議所補助金	100,000	100,000	0
受取横浜貿易協会補助金	54,000	54,000	0
受取民間補助金	0	22,330	△ 22,330
受取横浜市補助金振替額	94,149,357	90,841,551	3,307,806
⑤ 受取寄付金	(78,300)	(296,328)	(△218,028)
受取寄付金	78,300	296,328	△ 218,028
⑥ 雑収益	(425,791)	(371,221)	(54,570)
受取利息	2,785	1,287	1,498
雑収益	423,006	369,934	53,072
⑦ 他会計からの繰入額	(310,653)	(566,300)	(△290,500)
協力センター会計からの繰入額	34,853	0	(34,853)
学生会館会計からの繰入額	275,800	566,300	△ 290,500
<b>経常収益計</b>	<b>276,138,242</b>	<b>274,445,471</b>	<b>1,657,918</b>
<b>(2) 経常費用</b>			
① 事業費	(208,526,166)	(204,977,869)	(3,548,297)
①-1 在住外国人の自立支援事業	(183,348,660)	(180,614,227)	(2,734,433)
ラウンジ連携・多言語相談事業費	19,403,819	19,257,300	146,519
日本語学習コーディネート事業費	18,019,296	18,305,420	△ 286,124
多言語情報発信事業費	14,204,074	14,021,891	182,183
多言語サポーター派遣・紹介事業費	26,977,232	26,120,526	856,706
子ども・若者支援事業費	2,412,976	3,082,228	△ 669,252
外国人ボランティア育成事業費	2,376,302	3,302,690	△ 926,388
国際交流情報提供事業費	10,803,187	10,972,920	△ 169,733
外国人災害時対応事業費	2,457,734	2,491,472	△ 33,738
外国人留学生支援受託事業費	18,000	0	18,000
なか国際交流ラウンジ運営事業費	17,409,333	18,232,144	△ 822,811
みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ運営事業費	40,096,536	36,071,451	4,025,085
鶴見国際交流ラウンジ運営事業費	24,513,568	24,287,995	225,573
共通経費	4,656,603	4,468,190	188,413



科 目	当年度	前年度	増 減
①-2 グローバル人材育成を支援する事業	(25,177,506)	(24,363,642)	(813,864)
地球市民プログラム事業費	14,252,291	14,261,118	△ 8,827
国際協力・交流プラットフォーム事業費	8,050,490	8,072,218	△ 21,728
留学生・市内企業交流事業費	2,287,445	674,786	1,612,659
海外介護人材支援事業費	0	803,695	△ 803,695
共通経費	587,280	551,825	35,455
② 管理費	(71,351,266)	(75,188,770)	(△3,837,504)
人件費	55,909,345	58,031,184	△ 2,121,839
事務局運営費	15,441,921	17,157,586	△ 1,715,665
<b>経常費用計</b>	<b>279,877,432</b>	<b>280,166,639</b>	<b>△ 289,207</b>
<b>評価損益等調整前当期経常増減額</b>	<b>△ 3,739,190</b>	<b>△ 5,721,168</b>	<b>1,981,978</b>
基本財産評価損益等	△ 1,304,882	△ 1,360,919	56,037
<b>評価損益等計</b>	<b>△ 1,304,882</b>	<b>△ 1,360,919</b>	<b>56,037</b>
<b>当期経常増減額</b>	<b>△ 5,044,072</b>	<b>△ 7,082,087</b>	<b>2,038,015</b>
<b>2. 経常外増減の部</b>			
<b>(1) 経常外収益</b>			
受取横浜市補助金振替額	16,561,700	0	16,561,700
退職給付引当金戻入益	284,400	0	284,400
<b>経常外収益計</b>	<b>16,846,100</b>	<b>0</b>	<b>16,846,100</b>
<b>(2) 経常外費用</b>			
<b>経常外費用計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>当期経常外増減額</b>	<b>16,846,100</b>	<b>0</b>	<b>16,846,100</b>
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>11,802,028</b>	<b>△ 7,082,087</b>	<b>18,884,115</b>
<b>一般正味財産期首残高</b>	<b>99,556,980</b>	<b>106,639,067</b>	<b>△ 7,082,087</b>
<b>一般正味財産期末残高</b>	<b>111,359,008</b>	<b>99,556,980</b>	<b>11,802,028</b>
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
① 受取補助金等	(0)	(6,000,000)	(△6,000,000)
受取横浜市補助金	0	6,000,000	△ 6,000,000
② 特定資産評価損益	(△1,095,118)	(△3,709,081)	(2,613,963)
特定資産評価損	△ 1,095,118	△ 3,709,081	2,613,963
③ 一般正味財産への振替額	(△110,711,057)	(△90,841,551)	(△19,869,506)
一般正味財産への振替額	△ 110,711,057	△ 90,841,551	△ 19,869,506
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>△ 111,806,175</b>	<b>△ 88,550,632</b>	<b>△ 23,255,543</b>
<b>指定正味財産期首残高</b>	<b>1,042,852,820</b>	<b>1,131,403,452</b>	<b>△ 88,550,632</b>
<b>指定正味財産期末残高</b>	<b>931,046,645</b>	<b>1,042,852,820</b>	<b>△ 111,806,175</b>
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>1,042,405,653</b>	<b>1,142,409,800</b>	<b>△ 100,004,147</b>

## 事業費/管理費形態別科目内訳表

(平成30年度一般会計)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>(2) 経常費用</b>			
① 事業費			
①-1 在住外国人の自立支援事業			
役員報酬	622,281	0	622,281
給料手当	72,158,315	72,345,814	△ 187,499
臨時雇賃金	41,342,318	37,980,305	3,362,013
人材派遣委託費	2,605,576	1,327,996	1,277,580
法定福利費	12,178,526	13,038,561	△ 860,035
退職給付費用	3,043,325	5,196,080	△ 2,152,755
賞与引当金繰入額	7,880,469	6,965,516	914,953
福利厚生費	42,900	30,000	12,900
会議費	82,561	188,232	△ 105,671
旅費交通費	6,830,958	6,480,432	350,526
通信運搬費	2,896,696	2,877,490	19,206
減価償却費	209,441	228,322	△ 18,881
消耗什器備品費	0	192,178	△ 192,178
消耗品費	2,253,876	2,728,089	△ 474,213
修繕費	207,130	131,043	76,087
印刷製本費	957,041	1,191,271	△ 234,230
広告宣伝費	0	20,000	△ 20,000
光熱水料費	2,325,357	2,213,753	111,604
賃借料	1,244,116	1,478,327	△ 234,211
保険料	629,438	520,080	109,358
諸謝金	14,080,809	13,523,370	557,439
租税公課	4,664,603	4,494,190	170,413
支払負担金	40,000	40,000	0
委託費	5,660,393	6,217,859	△ 557,466
雑費	1,002,327	236,732	765,595
受託財産購入費	390,204	968,587	△ 578,383
<b>在住外国人の自立支援事業費</b>	<b>183,348,660</b>	<b>180,614,227</b>	<b>2,734,433</b>
①-2 グローバル人材育成を支援する事業			
役員報酬	130,245	0	130,245
給料手当	12,768,301	12,668,871	99,430
臨時雇賃金	1,519,448	550,899	968,549
人材派遣委託費	0	365,132	△ 365,132
法定福利費	2,265,001	2,213,343	51,658
退職給付費用	636,975	1,111,020	△ 474,045

科 目	当年度	前年度	増 減
賞与引当金繰入額	1,415,944	1,320,808	95,136
会議費	24,232	32,310	△ 8,078
旅費交通費	185,750	287,493	△ 101,743
通信運搬費	182,492	192,473	△ 9,981
減価償却費	43,837	48,819	△ 4,982
消耗品費	214,302	383,195	△ 168,893
修繕費	7,575	1,118	6,457
印刷製本費	543,348	354,324	189,024
賃借料	30,623	43,349	△ 12,726
保険料	1,218	1,218	0
諸謝金	3,547,137	3,210,972	336,165
租税公課	587,280	551,825	35,455
支払負担金	1,000,000	1,000,000	0
委託費	0	6,443	△ 6,443
雑費	73,798	20,030	53,768
<b>グローバル人材育成を支援する事業費</b>	<b>25,177,506</b>	<b>24,363,642</b>	<b>813,864</b>
<b>事業費計</b>	<b>208,526,166</b>	<b>204,977,869</b>	<b>3,548,297</b>

科 目	当年度	前年度	増 減
② 管理費			
役員報酬	7,174,194	7,921,380	△ 747,186
給料手当	37,412,082	37,238,886	173,196
法定福利費	7,148,289	7,766,036	△ 617,747
退職給付費用	0	1,090,600	△ 1,090,600
賞与引当金繰入額	4,174,780	4,014,282	160,498
福利厚生費	516,516	571,098	△ 54,582
渉外費	89,000	93,500	△ 4,500
旅費交通費	63,540	57,789	5,751
通信運搬費	261,360	284,943	△ 23,583
減価償却費	77,931	85,273	△ 7,342
消耗什器備品費	47,675	382,236	△ 334,561
消耗品費	179,494	220,649	△ 41,155
修繕費	197,068	224,945	△ 27,877
印刷製本費	0	19,440	△ 19,440
共益費	12,270,169	12,124,548	145,621
保険料	152,738	152,738	0
賃借料	55,042	73,624	△ 18,582
諸謝金	812,160	847,000	△ 34,840
租税公課	48,970	24,120	24,850
支払負担金	327,040	327,040	0
委託費	59,616	230,645	△ 171,029
雑費	283,602	1,437,998	△ 1,154,396
<b>管理費計</b>	<b>71,351,266</b>	<b>75,188,770</b>	<b>△ 3,837,504</b>

## (国際協力センター会計)

## 貸借対照表

平成31年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
<b>1. 流動資産</b>			
現金預金	36,477,418	26,620,309	9,857,109
未収金	66,399	295,559	△ 229,160
<b>流動資産合計</b>	<b>36,543,817</b>	<b>26,915,868</b>	<b>9,627,949</b>
<b>2. 固定資産</b>			
特定資産			
建物附属設備	179,197	238,932	△ 59,735
<b>特定資産合計</b>	<b>179,197</b>	<b>238,932</b>	<b>△ 59,735</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>179,197</b>	<b>238,932</b>	<b>△ 59,735</b>
<b>資産合計</b>	<b>36,723,014</b>	<b>27,154,800</b>	<b>9,568,214</b>
<b>II 負債の部</b>			
<b>1. 流動負債</b>			
未払金	36,400,933	25,666,480	10,734,453
前受金	142,884	1,214,535	△ 1,071,651
賞与引当金	277,674	261,772	15,902
<b>流動負債合計</b>	<b>36,821,491</b>	<b>27,142,787</b>	<b>9,678,704</b>
<b>2. 固定負債</b>			
<b>固定負債合計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>負債合計</b>	<b>36,821,491</b>	<b>27,142,787</b>	<b>9,678,704</b>
<b>III 正味財産の部</b>			
<b>1. 指定正味財産</b>			
地方公共団体補助金	179,197	238,932	△ 59,735
<b>指定正味財産合計</b>	<b>179,197</b>	<b>238,932</b>	<b>△ 59,735</b>
(うち特定資産への充当額)	(179,197)	(238,932)	(△59,735)
<b>2. 一般正味財産</b>	<b>△ 277,674</b>	<b>△ 226,919</b>	<b>△ 50,755</b>
<b>正味財産合計</b>	<b>△ 98,477</b>	<b>12,013</b>	<b>△ 110,490</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>36,723,014</b>	<b>27,154,800</b>	<b>9,568,214</b>

(国際協力センター特別会計)  
**正味財産増減計算書**

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1. 経常増減の部</b>			
<b>(1) 経常収益</b>			
① 事業収益	(74,722,156)	(56,653,555)	(18,068,601)
国際協力センター会計諸事業収益	0	0	0
賃貸料収益	10,287,816	13,912,390	△ 3,624,574
横浜市施設管理受託収益	64,434,340	42,741,165	21,693,175
② 受取補助金等	(113,240,839)	(59,408,511)	(53,832,328)
受取横浜市補助金	113,181,104	59,344,791	53,836,313
受取横浜市補助金振替額	59,735	63,720	△ 3,985
③ 受取負担金	(24,443,047)	(25,214,590)	(△771,543)
受取国庫負担金	22,221,000	22,221,000	0
受取光熱水費負担金	2,222,047	2,993,590	△ 771,543
④ 雑収益	(67,044)	(68,609)	(△1,565)
雑収益	67,044	68,609	△ 1,565
<b>経常収益計</b>	<b>212,473,086</b>	<b>141,345,265</b>	<b>71,127,821</b>
<b>(2) 経常費用</b>			
① 事業費	(212,488,988)	(140,798,675)	(71,690,313)
国際協力センター運営事業費	212,488,988	140,798,675	71,690,313
② 他会計への繰出額	(34,853)	(0)	(34,853)
一般会計への繰出額	34,853	0	34,853
<b>経常費用計</b>	<b>212,523,841</b>	<b>140,798,675</b>	<b>71,725,166</b>
<b>当期経常増減額</b>	<b>△ 50,755</b>	<b>546,590</b>	<b>△ 597,345</b>
<b>2. 経常外増減の部</b>			
<b>(1) 経常外収益</b>			
<b>経常外収益計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>(2) 経常外費用</b>			
<b>経常外費用計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>当期経常外増減額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△ 50,755</b>	<b>546,590</b>	<b>△ 597,345</b>
<b>一般正味財産期首残高</b>	<b>△ 226,919</b>	<b>△ 773,509</b>	<b>546,590</b>
<b>一般正味財産期末残高</b>	<b>△ 277,674</b>	<b>△ 226,919</b>	<b>△ 50,755</b>
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
① 一般正味財産への振替額	(△59,735)	(△63,720)	(3,985)
一般正味財産への振替額	△ 59,735	△ 63,720	3,985
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>△ 59,735</b>	<b>△ 63,720</b>	<b>3,985</b>
<b>指定正味財産期首残高</b>	<b>238,932</b>	<b>302,652</b>	<b>△ 63,720</b>
<b>指定正味財産期末残高</b>	<b>179,197</b>	<b>238,932</b>	<b>△ 59,735</b>
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>△ 98,477</b>	<b>12,013</b>	<b>△ 110,490</b>

## 事業費形態別科目内訳表

(平成30年度国際協力センター特別会計)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>(2) 経常費用</b>			
① 事業費			
<b>国際協力センター運営事業費</b>			
給料手当	8,384,899	1,979,808	6,405,091
法定福利費	277,674	426,391	△ 148,717
賞与引当金繰入額	1,235,242	261,772	973,470
福利厚生費	9,450	0	9,450
会議費	207,422	0	207,422
旅費交通費	720	2,700	△ 1,980
通信運搬費	50,458	114,549	△ 64,091
減価償却費	59,735	63,720	△ 3,985
消耗什器備品費	64,800	63,998	802
消耗品費	149,520	93,047	56,473
修繕費	15,460,254	4,972,104	10,488,150
共益費	101,391,171	100,267,577	1,123,594
賃借料	11,891,220	15,516,142	△ 3,624,922
保険料	85,825	85,825	0
光熱水料費	64,699	0	64,699
租税公課	155,700	130,200	25,500
支払負担金	22,310	21,946	364
委託費	0	108,000	△ 108,000
支払助成金	56,021,585	10,204,700	45,816,885
雑費	49,984	34,600	15,384
受託財産購入費	16,906,320	6,451,596	10,454,724
<b>国際協力センター運営事業費計</b>	<b>212,488,988</b>	<b>140,798,675</b>	<b>71,690,313</b>

## ( 国 際 学 生 会 館 特 別 会 計 )

**貸 借 対 照 表**

平成31年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
<b>1. 流動資産</b>			
現金預金	23,718,300	20,995,712	2,722,588
未収金	295	334	△ 39
立替金	1,389,911	1,334,227	55,684
前払金	17,902	21,522	△ 3,620
<b>流動資産合計</b>	<b>25,126,408</b>	<b>22,351,795</b>	<b>2,774,613</b>
<b>2. 固定資産</b>			
(1) その他固定資産			
経営安定積立資産	9,420,000	9,420,000	0
その他固定資産合計	9,420,000	9,420,000	0
<b>固定資産合計</b>	<b>9,420,000</b>	<b>9,420,000</b>	<b>0</b>
<b>資産合計</b>	<b>34,546,408</b>	<b>31,771,795</b>	<b>2,774,613</b>
<b>II 負債の部</b>			
<b>1. 流動負債</b>			
未払金	8,629,718	8,553,032	76,686
預り金	7,896,634	6,800,610	1,096,024
賞与引当金	2,285,384	2,138,782	146,602
<b>流動負債合計</b>	<b>18,811,736</b>	<b>17,492,424</b>	<b>1,319,312</b>
<b>2. 固定負債</b>			
<b>固定負債合計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>負債合計</b>	<b>18,811,736</b>	<b>17,492,424</b>	<b>1,319,312</b>
<b>III 正味財産の部</b>			
<b>1. 指定正味財産</b>			
<b>指定正味財産合計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>2. 一般正味財産</b>	<b>15,734,672</b>	<b>14,279,371</b>	<b>1,455,301</b>
<b>正味財産合計</b>	<b>15,734,672</b>	<b>14,279,371</b>	<b>1,455,301</b>
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>34,546,408</b>	<b>31,771,795</b>	<b>2,774,613</b>



(国際学生会館特別会計)  
**正味財産増減計算書**

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1. 経常増減の部</b>			
<b>(1) 経常収益</b>			
①事業収益	(92,359,200)	(92,231,700)	(127,500)
学生会館諸事業収益	959,200	823,700	135,500
指定管理者受託収益	91,400,000	91,408,000	△ 8,000
②受取寄付金	(37,000)	(123,000)	(△86,000)
受取寄付金	37,000	123,000	△ 86,000
③雑収益	(3,866,365)	(3,786,307)	(80,058)
受取利息	1,145	1,119	26
会館設備機器受取利用料	3,719,100	3,730,705	△ 11,605
雑収益	146,120	54,483	91,637
<b>経常収益計</b>	<b>96,262,565</b>	<b>96,141,007</b>	<b>121,558</b>
<b>(2) 経常費用</b>			
①事業費	(94,531,464)	(92,692,560)	(1,838,904)
会館管理運営事業費	94,531,464	92,692,560	1,838,904
②他会計への繰出額	(275,800)	(566,300)	(△290,500)
一般会計への繰出額	275,800	566,300	△ 290,500
<b>経常費用計</b>	<b>94,807,264</b>	<b>93,258,860</b>	<b>1,548,404</b>
<b>当期経常増減額</b>	<b>1,455,301</b>	<b>2,882,147</b>	<b>△ 1,426,846</b>
<b>2. 経常外増減の部</b>			
<b>(1) 経常外収益</b>			
<b>経常外収益計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>(2) 経常外費用</b>			
<b>経常外費用計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>当期経常外増減額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>1,455,301</b>	<b>2,882,147</b>	<b>△ 1,426,846</b>
<b>一般正味財産期首残高</b>	<b>14,279,371</b>	<b>11,397,224</b>	<b>2,882,147</b>
<b>一般正味財産期末残高</b>	<b>15,734,672</b>	<b>14,279,371</b>	<b>1,455,301</b>
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>指定正味財産期首残高</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>指定正味財産期末残高</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>15,734,672</b>	<b>14,279,371</b>	<b>1,455,301</b>

## 事業費形態別科目内訳表

(平成30年度国際学生会館特別会計)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減	摘要
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
<b>(2) 経常費用</b>				
<b>①事業費</b>				
<b>会館管理運営事業費</b>				
給料手当	23,646,988	22,011,866	1,635,122	
賞与引当金繰入額	2,285,384	2,138,782	146,602	
臨時雇賃金	6,819,017	6,900,766	△ 81,749	
法定福利費	4,177,630	3,771,944	405,686	
福利厚生費	146,404	101,256	45,148	
会議費	612,370	492,067	120,303	
旅費交通費	67,687	57,805	9,882	
通信運搬費	733,685	925,268	△ 191,583	
消耗什器備品費	334,800	855,295	△ 520,495	
消耗品費	1,825,502	2,178,740	△ 353,238	
修繕費	2,334,282	2,321,024	13,258	
印刷製本費	283,800	228,447	55,353	
光熱水料費	15,721,410	14,710,836	1,010,574	
賃借料	357,065	776,045	△ 418,980	
保険料	112,144	84,096	28,048	
諸謝金	1,333,664	1,122,344	211,320	
租税公課	3,019,417	2,964,685	54,732	
支払負担金	126,000	241,445	△ 115,445	
委託費	30,448,043	30,682,927	△ 234,884	
雑費	146,172	126,922	19,250	
<b>会館管理運営事業費計</b>	<b>94,531,464</b>	<b>92,692,560</b>	<b>1,838,904</b>	
<b>事業費計</b>	<b>94,531,464</b>	<b>92,692,560</b>	<b>1,838,904</b>	

## 資金収支計算書総括表

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位：円)

科 目	一般会計	国際協力センター 特別会計	国際学生会館 特別会計	内部取引消去	合計
<b>I 事業活動収支の部</b>					
<b>1 事業活動収入</b>					
(1) 基本財産運用収入	(1, 352, 580)	(0)	(0)	(0)	(1, 352, 580)
① 基本財産利息収入	1, 352, 580				1, 352, 580
(2) 特定資産運用収入	(1, 957, 323)	(0)	(0)	(0)	(1, 957, 323)
① 特定資産利息収入	13, 297				13, 297
② 特定資産(補助対象)利息収入	1, 944, 026				1, 944, 026
(3) 事業収入	(106, 945, 444)	(74, 722, 156)	(92, 359, 200)	(0)	(274, 026, 800)
① 一般会計諸事業収入	12, 893, 754				12, 893, 754
② 賃貸料収入		10, 287, 816			10, 287, 816
③ 学生会館会計諸事業収入			959, 200		959, 200
④ 横浜市受託事業収入	94, 051, 690				94, 051, 690
⑤ 横浜市施設管理受託収入		64, 434, 340			64, 434, 340
⑥ 横浜市指定管理者受託収入			91, 400, 000		91, 400, 000
(4) 補助金等収入	(70, 918, 794)	(113, 181, 104)	(0)	(0)	(184, 099, 898)
① 横浜市補助金収入	70, 764, 794	113, 181, 104			183, 945, 898
② 横浜商工会議所 補助金収入	100, 000				100, 000
③ 横浜貿易協会 補助金収入	54, 000				54, 000
(5) 負担金収入	(0)	(24, 443, 047)	(0)	(0)	(24, 443, 047)
① 負担金収入		22, 221, 000			22, 221, 000
② 光熱水費負担金収入		2, 222, 047			2, 222, 047
(6) 寄付金収入	(78, 300)	(0)	(37, 000)	(0)	(115, 300)
① 寄付金収入	78, 300		37, 000		115, 300
(7) 雑収入	(425, 791)	(67, 044)	(3, 866, 365)	(0)	(4, 359, 200)
① 受取利息収入	2, 785		1, 145		3, 930
② 会館設備機器利用料収入			3, 719, 100		3, 719, 100
③ 雑収入	423, 006	67, 044	146, 120		636, 170
(8) 他会計からの繰入金収入	(34, 853)	(0)	(0)	(△34, 853)	(0)
① 協力センター会計繰入金収入	34, 853			△ 34, 853	0
<b>事業活動収入計</b>	<b>181, 713, 085</b>	<b>212, 413, 351</b>	<b>96, 262, 565</b>	<b>△ 34, 853</b>	<b>490, 354, 148</b>
<b>2 事業活動支出</b>					
(1) 事業費支出	(203, 582, 499)	(212, 413, 351)	(94, 384, 862)	(0)	(510, 380, 712)
多文化共生のまちづくりを (1-1) 支援する事業費支出	(203, 582, 499)	(0)	(0)	(0)	(203, 582, 499)
① 在住外国人の自立支援 事業	179, 180, 941				179, 180, 941
② グローバル人材育成を支援する 事業	24, 401, 558				24, 401, 558
(1-2) 国際協力・交流に関する施 設を管理運営する事業費支 出	(0)	(212, 413, 351)	(94, 384, 862)	(0)	(306, 798, 213)

(単位：円)

科 目	一般会計	国際協力センター 特別会計	国際学生会館 特別会計	内部取引消去	合計
① 国際協力センター運営事業		212,413,351			212,413,351
② 横浜市国際学生会館運営事業			94,384,862		94,384,862
(2) 管理費支出	(87,674,537)	(0)	(0)	(0)	(87,674,537)
① 人件費	72,310,547				72,310,547
② 事務局運営費	15,363,990				15,363,990
(3) 他会計への繰入金支出	(0)	(34,853)	(0)	(△34,853)	(0)
① 一般会計への繰入金支出		34,853		△ 34,853	0
<b>事業活動支出計</b>	<b>291,257,036</b>	<b>212,448,204</b>	<b>94,384,862</b>	<b>△ 34,853</b>	<b>598,055,249</b>
<b>事業活動収支差額</b>	<b>△ 109,543,951</b>	<b>△ 34,853</b>	<b>1,877,703</b>	<b>0</b>	<b>△ 107,701,101</b>
<b>Ⅱ 投資活動収支の部</b>					
<b>1 投資活動収入</b>					
(1) 特定資産取崩収入	(110,587,383)	(0)	(0)	(0)	(110,587,383)
① 横浜市補助対象事業対応特定 資産取崩収入	94,025,683				94,025,683
② 退職給付引当資産取崩収入	16,561,700				16,561,700
(2) 他会計からの繰入金収入	(275,800)	(0)	(0)	(△275,800)	(0)
① 国際学生会館会計からの繰入 金収入	275,800			△ 275,800	0
<b>投資活動収入計</b>	<b>110,863,183</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>△ 275,800</b>	<b>110,587,383</b>
<b>2 投資活動支出</b>					
(1) 特定資産取得支出	(6,275,800)	(0)	(0)	(0)	(6,275,800)
① 退職給付引当資産取得支出	6,275,800				6,275,800
(2) 他会計への繰入金支出	(0)	(0)	(275,800)	(△275,800)	(0)
① 一般会計への繰入金支出			275,800	△ 275,800	0
<b>投資活動支出計</b>	<b>6,275,800</b>	<b>0</b>	<b>275,800</b>	<b>△ 275,800</b>	<b>6,275,800</b>
<b>投資活動収支差額</b>	<b>104,587,383</b>	<b>0</b>	<b>△ 275,800</b>	<b>0</b>	<b>104,311,583</b>
<b>Ⅲ 財務活動収支の部</b>					
<b>1 財務活動収入</b>					
財務活動収入計	0	0	0	0	0
<b>2 財務活動支出</b>					
財務活動支出計	0	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0	0
<b>Ⅳ 予備費支出</b>	0	0	0	0	0
当期収支差額	△ 4,956,568	△ 34,853	1,601,903	0	△ 3,389,518
前期繰越収支差額	38,469,824	34,853	6,998,153	0	45,502,830
次期繰越収支差額	33,513,256	0	8,600,056	0	42,113,312

# 資金収支計算書（一般会計）

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

（単位：円）

科 目	当初予算額	補正額等	予算額	決 算	差 異	摘 要
<b>I 事業活動収支の部</b>						
<b>1 事業活動収入</b>						
(1) 基本財産運用収入	(1,313,000)	(0)	(1,313,000)	(1,352,580)	(△39,580)	
① 基本財産利息収入	1,313,000	0	1,313,000	1,352,580	△ 39,580	
(2) 特定資産運用収入	(1,554,000)	(0)	(1,554,000)	(1,957,323)	(△403,323)	
① 特定資産利息収入	27,000	0	27,000	13,297	13,703	
② 特定資産（補助対象） 利息収入	1,527,000	0	1,527,000	1,944,026	△ 417,026	
(3) 事業収入	(97,458,000)	(6,425,000)	(103,883,000)	(106,945,444)	(△3,062,444)	
① 一般会計諸事業収入	9,710,000	0	9,710,000	12,893,754	△ 3,183,754	
② 横浜市受託事業収入	87,748,000	6,425,000	94,173,000	94,051,690	121,310	
(4) 補助金等収入	71,788,000	(0)	(71,788,000)	(70,918,794)	(869,206)	
① 横浜市補助金収入	71,634,000	0	71,634,000	70,764,794	869,206	
② 横浜商工会議所 補助金収入	100,000	0	100,000	100,000	0	
③ 横浜貿易協会 補助金収入	54,000	0	54,000	54,000	0	
(5) 寄付金収入	(500,000)	(0)	(500,000)	(78,300)	(421,700)	
① 寄付金収入	500,000	0	500,000	78,300	421,700	
(6) 雑収入	(111,000)	(0)	(111,000)	(425,791)	(△314,791)	
① 受取利息収入	0	0	0	2,785	△ 2,785	
② 雑収入	111,000	0	111,000	423,006	△ 312,006	
(7) 他会計からの繰入金収入	0	(34,853)	(34,853)	(34,853)	(0)	
① 協力センター会計繰入金収入	0	34,853	34,853	34,853	0	
<b>事業活動収入計</b>	<b>172,724,000</b>	<b>6,459,853</b>	<b>179,183,853</b>	<b>181,713,085</b>	<b>△ 2,529,232</b>	
<b>2 事業活動支出</b>						
(1) 事業費支出	(202,329,000)	(6,661,000)	(208,990,000)	(203,582,499)	(5,407,501)	
(1-1) 在住外国人の自立支援 事業	(179,860,000)	(4,526,707)	(184,386,707)	(179,180,941)	(5,205,766)	
① ラウンジ連携・多言語相 談事業費支出	19,184,000	64,206	19,248,206	18,842,731	405,475	
② 日本語学習コーディネー ト事業費支出	19,111,000	△ 633,587	18,477,413	17,412,041	1,065,372	
③ 多言語情報発信事業費支 出	14,090,000	70,911	14,160,911	13,658,979	501,932	
④ 多言語サポーター派遣・ 紹介事業費支出	27,152,000	△ 315,000	26,837,000	26,288,298	548,702	
⑤ 外国につながる子ども・ 若者支援事業費支出	1,469,000	998,561	2,467,561	2,377,464	90,097	
⑥ 在住外国人ボランティア育成 事業費支出	0	2,362,000	2,362,000	2,358,547	3,453	
⑦ 国際交流情報提供事業費 支出	10,964,000	△ 399	10,963,601	10,377,043	586,558	

(単位：円)

科 目	当初予算額	補正額等	予算額	決 算	差 異	摘 要
⑧ 外国人災害時対応事業費支出	2,615,000	△ 4,985	2,610,015	2,351,197	258,818	
⑨ 外国人留学生支援受託事業費支出	0	438,000	438,000	18,000	420,000	
⑩ なか国際交流ラウンジ運営事業費支出	20,687,000	1,024,000	21,711,000	17,125,237	4,585,763	
⑪ みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ運営事業費支出	40,544,000	0	40,544,000	39,485,329	1,058,671	
⑫ 鶴見国際交流ラウンジ運営事業費支出	24,044,000	523,000	24,567,000	24,229,472	337,528	
⑬ 共通経費支出	0	0	0	4,656,603	△ 4,656,603	
(1-2) グローバル人材育成を支援する事業費支出	(22,469,000)	(2,134,293)	(24,603,293)	(24,401,558)	(201,735)	
① 地球市民プログラム事業費支出	14,444,000	△ 174,378	14,269,622	13,813,706	455,916	
② 国際協力・交流プラットフォーム事業費支出	8,025,000	△ 30,329	7,994,671	7,730,882	263,789	
③ 留学生・市内企業交流事業費支出	0	2,339,000	2,339,000	2,269,690	69,310	
④ 共通経費支出	0	0	0	587,280	△ 587,280	
(2)管理費支出	(73,108,000)	(0)	(73,108,000)	(87,674,537)	(△14,566,537)	
① 人件費支出	55,708,000	63,496	55,771,496	72,310,547	△ 16,539,051	
② 事務局運営費支出	17,400,000	△ 63,496	17,336,504	15,363,990	1,972,514	
事業活動支出計	275,437,000	6,661,000	282,098,000	291,257,036	△ 9,159,036	
事業活動収支差額	△ 102,713,000	△ 201,147	△ 102,914,147	△ 109,543,951	6,629,804	
<b>Ⅱ 投資活動収支の部</b>						
<b>1 投資活動収入</b>						
(1) 特定資産取崩収入	(97,373,000)	(236,000)	(97,609,000)	(110,587,383)	(△12,978,383)	
① 横浜市補助対象事業対応特定資産取崩収入	97,373,000	236,000	97,609,000	94,025,683	3,583,317	
② 退職給付引当資産取崩収入	0	0	0	16,561,700	△ 16,561,700	
(2) 他会計からの繰入金収入	(420,000)	(0)	(420,000)	(275,800)	(144,200)	
① 国際学生会館会計繰入金収入	420,000	0	420,000	275,800	144,200	
投資活動収入計	97,793,000	236,000	98,029,000	110,863,183	△ 12,834,183	
<b>2 投資活動支出</b>						
(1) 特定資産取得支出	(6,420,000)	(0)	(6,420,000)	(6,275,800)	(144,200)	
① 退職給付引当資産取得支出	6,420,000	0	6,420,000	6,275,800	144,200	
投資活動支出計	6,420,000	0	6,420,000	6,275,800	144,200	
投資活動収支差額	91,373,000	236,000	91,609,000	104,587,383	△ 12,978,383	
<b>Ⅲ 財務活動収支の部</b>						
<b>1 財務活動収入</b>						
財務活動収入計	0	0	0	0	0	

(単位：円)

科 目	当初予算額	補正額等	予算額	決 算	差 異	摘 要
2 財務活動支出						
財務活動支出計	0	0	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	0	0	
IV 予備費支出	18,660,000	8,504,677	27,164,677	0	27,164,677	
当期収支差額	△ 30,000,000	△ 8,469,824	△ 38,469,824	△ 4,956,568	△ 33,513,256	
前期繰越収支差額	30,000,000	8,469,824	38,469,824	38,469,824	0	
次期繰越収支差額	0	0	0	33,513,256	△ 33,513,256	

注1 事業費支出及び管理費支出の形態別科目内訳については、次ページ以下で表示している。

注2 借入限度額:短期借入金の最高限度額 10,000,000円

注3 平成30年8月の補正は下記のとおりである。

- (1) 前期繰越額を決算額に修正し、予備費に計上する。
- (2) アルバイト賃金単価増額につき、横浜市補助対象事業対応特定資産取崩収入額を増額する。
- (3) アルバイト賃金単価増額につき、ラウンジ連携・多言語相談支援事業費支出、多言語情報発信事業費支出、多言語サポーター派遣・紹介事業費支出、を増額する。
- (4) 中区から「中区多文化共生ボランティア派遣事業」及び「中区案内等翻訳事業」運営を受託し、横浜市受託事業収入及びなか国際交流ラウンジ運営事業支出に計上する。
- (5) 泉区日本語教室開催業務を泉区から受託し、横浜市受託事業収入及び日本語学習コーディネート事業費支出に計上する。
- (6) 留学生・市内企業交流事業を横浜市から受託し、横浜市受託事業収入及び留学生・市内企業交流事業費支出に計上する。
- (7) 在住外国人ボランティア育成事業を横浜市から受託し、横浜市受託事業収入及び在住外国人ボランティア育成事業費支出に計上する。
- (8) 協力センター会計の前期繰越金決算額を協力センター繰入金収入、及び予備費へ計上する。

注4 平成31年3月の補正は下記のとおりである。

- (1) 「多文化共生フェスタ鶴見クロッシング」事業を鶴見区から受託し、横浜市受託事業収入及び鶴見国際交流ラウンジ運営事業費支出に計上する。
- (2) 外国人留学生受入に係る生活支援業務を横浜市健康福祉局から受託し、横浜市受託事業収入及び外国人留学生支援事業支出に計上する。

## 収支計算書に対する注記

### 1 資金の範囲

資金の範囲は、棚卸資産を除く流動資産並びに短期借入金及び賞与引当金を除く流動負債として  
いる。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

### 2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	前期末残高	当期末残高
現 金 預 金	35,352,974	43,870,960
未 収 金	22,237,002	26,190,431
前 払 金	688,561	725,480
合 計	58,278,537	70,786,871
未 払 金	12,252,589	29,108,486
前 受 金	4,832,120	5,365,540
預 り 金	2,724,004	2,799,589
合 計	19,808,713	37,273,615
次期繰越収支差額	38,469,824	33,513,256

### 3 事業費支出の形態別科目内訳については、次ページ以降で表示している。



事業費支出/管理費支出形態別科目内訳表  
平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当初予算額	補正額等	予算額	決 算	差 異	摘 要
(1) 事業費支出	202,329,000	6,661,000	208,990,000	203,582,499	5,407,501	
(1-1) 在住外国人の自立支援事業費支出	179,860,000	4,526,707	184,386,707	179,180,941	5,205,766	
役員報酬支出	624,000	1,281	625,281	622,281	3,000	
給料手当支出	77,958,000	553,438	78,511,438	78,220,537	290,901	
福利厚生費支出	0	42,900	42,900	42,900	0	
臨時雇賃金支出	40,904,000	2,633,866	43,537,866	41,342,318	2,195,548	
人材派遣委託費支出	3,350,000	△ 420,239	2,929,761	2,605,576	324,185	
法定福利費支出	12,590,000	782,782	13,372,782	13,081,820	290,962	
会議費支出	170,000	0	170,000	82,561	87,439	
旅費交通費支出	7,282,000	177,925	7,459,925	6,830,958	628,967	
通信運搬費支出	2,788,000	281,499	3,069,499	2,896,696	172,803	
消耗什器備品費支出	458,000	△ 187,689	270,311	0	270,311	
消耗品費支出	2,617,000	182,148	2,799,148	2,253,876	545,272	
修繕費支出	701,000	△ 402,298	298,702	207,130	91,572	
印刷製本費支出	1,074,000	93,526	1,167,526	957,041	210,485	
光熱水料費支出	2,160,000	165,357	2,325,357	2,325,357	0	
賃借料支出	1,232,000	190,018	1,422,018	1,244,116	177,902	
保険料支出	550,000	122,198	672,198	629,438	42,760	
諸謝金支出	14,667,000	2,093,663	16,760,663	14,080,809	2,679,854	
租税公課支出	18,000	1,667	19,667	4,664,603	△ 4,644,936	
負担金支出	62,000	40,000	102,000	40,000	62,000	
委託費支出	5,823,000	11,753	5,834,753	5,660,393	174,360	
雑支出	2,513,000	△ 291,445	2,221,555	1,002,327	1,219,228	
受託財産購入費支出	728,000	△ 72,008	655,992	390,204	265,788	
共通事務費支出	1,591,000	△ 1,473,635	117,365	0	117,365	
(1-2) グローバル人材育成を支援する事業費支出	22,469,000	2,134,293	24,603,293	24,401,558	201,735	
役員報酬支出	129,000	1,351	130,351	130,245	106	
給料手当支出	13,994,000	△ 1,351	13,992,649	13,921,399	71,250	
臨時雇賃金支出	0	1,519,448	1,519,448	1,519,448	0	
法定福利費支出	2,261,000	241,449	2,502,449	2,432,711	69,738	
会議費支出	26,000	23,024	49,024	24,232	24,792	
旅費交通費支出	197,000	69,684	266,684	185,750	80,934	
通信運搬費支出	170,000	27,189	197,189	182,492	14,697	
消耗品費支出	496,000	13,528	509,528	214,302	295,226	
修繕費支出	4,000	4,545	8,545	7,575	970	
印刷製本費支出	162,000	414,396	576,396	543,348	33,048	

(単位：円)

科 目	当初予算額	補正額等	予算額	決 算	差 異	摘 要
広告宣伝費支出	260,000	△ 157,244	102,756	0	102,756	
賃借料支出	10,000	20,623	30,623	30,623	0	
保険料支出	0	1,218	1,218	1,218	0	
諸謝金支出	3,448,000	181,000	3,629,000	3,547,137	81,863	
租税公課支出	0	1,000	1,000	587,280	△ 586,280	
負担金支出	1,000,000	0	1,000,000	1,000,000	0	
雑支出	1,000	85,433	86,433	73,798	12,635	
共通事務費支出	311,000	△ 311,000	0	0	0	
(2) 管理費支出	73,108,000	0	73,108,000	87,674,537	△ 14,566,537	
役員報酬支出	7,173,000	1,194	7,174,194	7,174,194	0	
給料手当支出	40,930,000	△ 1,194	40,928,806	40,906,157	22,649	
退職給付支出	0	0	0	16,561,700	△ 16,561,700	
法定福利費支出	7,605,000	63,496	7,668,496	7,668,496	0	
福利厚生費支出	550,000	0	550,000	516,516	33,484	
渉外費支出	80,000	9,000	89,000	89,000	0	
会議費支出	10,000	0	10,000	0	10,000	
旅費交通費支出	100,000	0	100,000	63,540	36,460	
通信運搬費支出	50,000	211,360	261,360	261,360	0	
消耗什器備品費支出	70,000	0	70,000	47,675	22,325	
消耗品費支出	100,000	79,494	179,494	179,494	0	
修繕費支出	200,000	0	200,000	197,068	2,932	
印刷製本費支出	40,000	0	40,000	0	40,000	
共益費支出	12,566,000	0	12,566,000	12,270,169	295,831	
保険料支出	60,000	92,738	152,738	152,738	0	
賃借料支出	150,000	△ 90,000	60,000	55,042	4,958	
諸謝金支出	850,000	0	850,000	812,160	37,840	
租税公課支出	80,000	0	80,000	48,970	31,030	
負担金支出	327,000	40	327,040	327,040	0	
委託費支出	147,000	0	147,000	59,616	87,384	
雑支出	1,420,000	0	1,420,000	283,602	1,136,398	
共通事務費支出	600,000	△ 366,128	233,872	0	233,872	

## 資金収支計算書（国際協力センター特別会計）

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当初予算額	補正額等	予算額	決算額	差異	摘要
<b>I 事業活動収支の部</b>						
<b>1 事業活動収入</b>						
(1) 事業収入	(68,821,000)	(4,743,000)	(73,564,000)	(74,722,156)	(△1,158,156)	
① 横浜市施設管理受託収入	61,747,000	4,743,000	66,490,000	64,434,340	2,055,660	
② 賃貸料収入	7,074,000		7,074,000	10,287,816	△ 3,213,816	
(2) 補助金等収入	(124,962,000)	(0)	(124,962,000)	(113,181,104)	(11,780,896)	
① 横浜市補助金収入	124,962,000	0	124,962,000	113,181,104	11,780,896	
(3) 負担金収入	(23,930,000)	(0)	(23,930,000)	(24,443,047)	(△513,047)	
① 国庫負担金収入	22,221,000	0	22,221,000	22,221,000	0	
② 光熱水費負担金収入	1,709,000	(0)	1,709,000	2,222,047	△ 513,047	
(4) 雑収入	(68,000)	(0)	(68,000)	(67,044)	(956)	
① 雑収入	68,000	0	68,000	67,044	956	
<b>事業活動収入計</b>	<b>217,781,000</b>	<b>4,743,000</b>	<b>222,524,000</b>	<b>212,413,351</b>	<b>10,110,649</b>	
<b>2 事業活動支出</b>						
(1) 事業費支出	(217,196,000)	(4,743,000)	(221,939,000)	(212,413,351)	(9,525,649)	
① 国際協力センター運営事業費支出	217,196,000	4,743,000	221,939,000	212,413,351	9,525,649	
(2) 他会計への繰出金支出	(0)	(34,853)	(34,853)	(34,853)	(0)	
① 一般会計繰入金支出	0	34,853	34,853	34,853	0	
<b>事業活動支出計</b>	<b>217,196,000</b>	<b>4,777,853</b>	<b>221,973,853</b>	<b>212,448,204</b>	<b>9,525,649</b>	
<b>事業活動収支差額</b>	<b>585,000</b>	<b>△ 34,853</b>	<b>550,147</b>	<b>△ 34,853</b>	<b>585,000</b>	
<b>II 投資活動収支の部</b>						
<b>1 投資活動収入</b>						
投資活動収入計	0	0	0	0	0	
<b>2 投資活動支出</b>						
投資活動支出計	0	0	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	0	0	
<b>III 財務活動収支の部</b>						
<b>1 財務活動収入</b>						
財務活動収入計	0	0	0	0	0	
<b>2 財務活動支出</b>						
財務活動支出計	0	0	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	0	0	

(単位：円)

科 目	当初予算額	補正額等	予算額	決算額	差異	摘要
<b>IV 予備費支出</b>	<b>585,000</b>	<b>0</b>	<b>585,000</b>	<b>0</b>	<b>585,000</b>	
<b>当期収支差額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>△ 34,853</b>	<b>△ 34,853</b>	<b>0</b>	
<b>前期繰越収支差額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>34,853</b>	<b>34,853</b>	<b>0</b>	
<b>次期繰越収支差額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	

注1 事業費支出の形態別科目内訳については、次ページ以下で表示している。

注2 借入限度額：短期借入金の最高限度額 15,000,000円

注3 平成30年8月の補正の内容は、下記のとおりである。

(1) 前期繰越額を決算額に修正し、差額を一般会計繰入金支出に繰り入れる。

注4 平成31年3月の補正の内容は、下記のとおりである。

(1) 施設修繕費の増額変更に伴い、横浜市施設管理受託収入、及び国際協力センター運営事業費支出に計上する。

### 収支計算書に対する注記

#### 1 資金の範囲

資金の範囲は、棚卸資産を除く流動資産並びに短期借入金及び賞与引当金を除く流動負債として  
いる。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

#### 2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	前期末残高	当期末残高
現 金 預 金	26,620,309	36,477,418
未 収 金	295,559	66,399
合 計	26,915,868	36,543,817
未 払 金	25,666,480	36,400,933
前 受 金	1,214,535	142,884
合 計	26,881,015	36,543,817
次期繰越収支差額	34,853	0

3 事業費支出の形態別科目内訳については、次ページ以降で表示している。

**事業費支出形態別科目内訳表**  
(平成30年度国際協力センター会計)

(単位：円)

科 目	当初予算額	補正額等	予算額	決算	差異	摘要
(1) 事業費支出	217,196,000	0	221,939,000	212,413,351	9,525,649	
① 国際協力センター運営事業費支出	217,196,000	4,743,000	221,939,000	212,413,351	9,525,649	
給料手当支出	10,630,000	0	10,630,000	8,612,799	2,017,201	
法定福利費支出	1,652,000	0	1,652,000	1,269,114	382,886	
福利厚生費支出	0	9,450	9,450	9,450	0	
会議費支出	23,000	184,422	207,422	207,422	0	
旅費交通費支出	46,000	△ 45,280	720	720	0	
通信運搬費支出	60,000	△ 1,240	58,760	50,458	8,302	
消耗什器備品費支出	50,000	14,800	64,800	64,800	0	
消耗品費支出	30,000	119,520	149,520	149,520	0	
修繕費支出	25,429,000	△ 9,968,746	15,460,254	15,460,254	0	
印刷製本費支出	265,000	0	265,000	0	265,000	
光熱水量費支出	0	64,699	64,699	64,699	0	
共益費支出	104,058,000	△ 1,059,448	102,998,552	101,391,171	1,607,381	
保険料支出	0	85,825	85,825	85,825	0	
賃借料支出	8,622,000	57,960	8,679,960	11,891,220	△ 3,211,260	
租税公課支出	200,000	37,865	237,865	155,700	82,165	
負担金支出	0	22,310	22,310	22,310	0	
助成金支出	65,601,000	△ 1,205,441	64,395,559	56,021,585	8,373,974	
受託財産購入費支出	0	16,906,320	16,906,320	16,906,320	0	
雑支出	530,000	△ 480,016	49,984	49,984	0	

## 資金収支計算書（国際学生会館特別会計）

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

（単位：円）

科 目	当初予算額	補正額等	予算額	決算額	差異	摘要
<b>I 事業活動収支の部</b>						
<b>1 事業活動収入</b>						
(1) 事業収入	(92,200,000)	(0)	(92,200,000)	(92,359,200)	(△159,200)	
① 学生会館諸事業収入	800,000	0	800,000	959,200	△ 159,200	
② 横浜市指定管理者受託収入	91,400,000	0	91,400,000	91,400,000	0	
(2) 寄付金収入	(50,000)	(0)	(50,000)	(37,000)	(13,000)	
① 寄付金収入	50,000	0	50,000	37,000	13,000	
(3) 雑収入	(3,652,000)	(0)	(3,652,000)	(3,866,365)	(△214,365)	
① 受取利息	2,000	0	2,000	1,145	855	
② 会館設備機器利用料収入	3,600,000	0	3,600,000	3,719,100	△ 119,100	
③ 雑収入	50,000	0	50,000	146,120	△ 96,120	
<b>事業活動収入計</b>	<b>95,902,000</b>	<b>0</b>	<b>95,902,000</b>	<b>96,262,565</b>	<b>△ 360,565</b>	
<b>2 事業活動支出</b>						
(1) 事業費支出	(97,618,000)	(0)	(97,618,000)	(94,384,862)	(3,233,138)	
① 会館管理運営事業費支出	97,618,000	0	97,618,000	94,384,862	3,233,138	
<b>事業活動支出計</b>	<b>97,618,000</b>	<b>0</b>	<b>97,618,000</b>	<b>94,384,862</b>	<b>3,233,138</b>	
<b>事業活動収支差額</b>	<b>△ 1,716,000</b>	<b>0</b>	<b>△ 1,716,000</b>	<b>1,877,703</b>	<b>△ 3,593,703</b>	
<b>II 投資活動収支の部</b>						
<b>1 投資活動収入</b>						
(1) 経営安定積立資産取崩収入	2,136,000	△ 2,136,000	0	0	0	
<b>投資活動収入計</b>	<b>2,136,000</b>	<b>△ 2,136,000</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>2 投資活動支出</b>						
(1) 他会計への繰入金支出	(420,000)	(0)	(420,000)	(275,800)	(144,200)	
① 一般会計繰入金支出	420,000	0	420,000	275,800	144,200	
<b>投資活動支出計</b>	<b>420,000</b>	<b>0</b>	<b>420,000</b>	<b>275,800</b>	<b>144,200</b>	
<b>投資活動収支差額</b>	<b>1,716,000</b>	<b>△ 2,136,000</b>	<b>△ 420,000</b>	<b>△ 275,800</b>	<b>△ 144,200</b>	
<b>III 財務活動収支の部</b>						
<b>1 財務活動収入</b>						
<b>財務活動収入計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>2 財務活動支出</b>						
<b>財務活動支出計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>財務活動収支差額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	

(単位：円)

科 目	当初予算額	補正額等	予算額	決算額	差異	摘要
IV 予備費支出	1,000,000	3,862,153	4,862,153	0	4,862,153	
当期収支差額	△ 1,000,000	△ 5,998,153	△ 6,998,153	1,601,903	△ 8,600,056	
前期繰越収支差額	1,000,000	5,998,153	6,998,153	6,998,153	0	
次期繰越収支差額	0	0	0	8,600,056	△ 8,600,056	

注1 事業費支出の形態別科目内訳については、次ページ以下で表示している。

注2 借入限度額:短期借入金の最高限度額 5,000,000円

注3 平成30年8月の補正の内容は、下記のとおりである。

- (1) 前期繰越額を決算額に修正し、予備費に計上する。
- (2) 前期繰越金を活用し、経営安定積立資産の取崩を取り止める。

### 収支計算書に対する注記

#### 1 資金の範囲

資金の範囲は、棚卸資産を除く流動資産並びに短期借入金及び賞与引当金を除く流動負債としている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

#### 2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	20,995,712	23,718,300
未収金	334	295
立替金	1,334,227	1,389,911
前払金	21,522	17,902
合 計	22,351,795	25,126,408
未払金	8,553,032	8,629,718
預り金	6,800,610	7,896,634
合 計	15,353,642	16,526,352
次期繰越収支差額	6,998,153	8,600,056

#### 3 事業費支出の形態別科目内訳については、次ページ以降で表示している。

## 事業費支出形態別科目内訳表

(平成30年度国際学生会館会計)

(単位：円)

科 目	当初予算額	補正額等	予算額	決算額	差異	摘要
(1) 事業費支出	97,618,000	0	97,618,000	94,384,862	3,233,138	
① 会館管理運営事業費支出	97,618,000	0	97,618,000	94,384,862	3,233,138	
給料手当支出	25,818,000	0	25,818,000	25,785,770	32,230	
臨時雇賃金支出	7,114,000	△ 148,034	6,965,966	6,819,017	146,949	
法定福利費支出	4,080,000	97,630	4,177,630	4,177,630	0	
福利厚生費支出	96,000	50,404	146,404	146,404	0	
会議費支出	490,000	122,370	612,370	612,370	0	
旅費交通費支出	60,000	7,687	67,687	67,687	0	
通信運搬費支出	960,000	0	960,000	733,685	226,315	
消耗什器備品費支出	1,500,000	0	1,500,000	334,800	1,165,200	
消耗品費支出	2,200,000	0	2,200,000	1,825,502	374,498	
修繕費支出	5,000,000	△ 2,088,348	2,911,652	2,334,282	577,370	
印刷製本費支出	200,000	83,800	283,800	283,800	0	
光熱水料費支出	14,000,000	1,721,410	15,721,410	15,721,410	0	
賃借料支出	770,000	0	770,000	357,065	412,935	
保険料支出	130,000	0	130,000	112,144	17,856	
諸謝金支出	1,200,000	133,664	1,333,664	1,333,664	0	
租税公課支出	3,000,000	19,417	3,019,417	3,019,417	0	
負担金支出	300,000	0	300,000	126,000	174,000	
委託費支出	30,500,000	0	30,500,000	30,448,043	51,957	
雑支出	200,000	0	200,000	146,172	53,828	



# 監査報告書

2019年6月3日

公益財団法人横浜市国際交流協会  
理事長 岡田 輝彦 殿

公益財団法人横浜市国際交流協会

監事 猪鼻 久義

監事 梅田 邦男

私たちは、平成30年4月1日から平成31年3月31日までの会計年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

## 1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、財務諸表の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事等から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、業務執行の妥当性を検討した。

## 2 監査意見

- (1) 財務諸表すなわち、貸借対照表、正味財産増減計算書及び財務諸表に対する注記ならびに附属明細書、財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示していると認める。
- (2) 事業報告書の内容は、真実であると認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正な行為又は法令若しくは定款に違反する重大な過失はないと認める。



## 公益財団法人 横浜市国際交流協会概要

2019年7月1日現在

### 1 設立目的 (定款第3条)

この法人は、横浜の国際都市としての歴史的・文化的特性を継承しつつ、その一層の発展に向けて、異なる文化や価値観をともに認め、尊重し合える豊かな社会づくり、国際交流・国際協力の促進を図ることを目的とする。

### 2 事業内容 (定款第4条)

- (1) 在住外国人の支援活動の推進
- (2) 国際交流・協力活動の推進
- (3) 国際交流・協力・在住外国人支援等に関する施設等の管理及び運営
- (4) 横浜に拠点を置く国際機関等の支援
- (5) 前各号に掲げるもののほか、第3条の目的を達成するため必要な事業

### 3 沿革

1981 (昭和56) 年7月8日	任意団体「横浜市海外交流協会」として設立
1982 (昭和57) 年12月28日	財団法人許可
1993 (平成5) 年3月30日	特定公益増進法人認定
1999 (平成11) 年	(財)横浜市海外交流協会から(財)横浜市国際交流協会に名称変更
2010 (平成22) 年11月1日	公益財団法人へ移行登記完了

### 4 基本財産

476,943,972円

(内 訳)

横浜市出えん金 1億円、神奈川県出えん金 5千万円、  
寄付金による増資 146,969,909円、自己資金による増資 179,974,063円

### 5 代表者

理事長 岡田 輝彦

### 6 職員数

31人 (うち2人は役員を兼務)

### 7 所在地等

住 所 : 〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1

パシフィコ横浜 横浜国際協力センター 5階

電 話 : (045)222-1171(代) ファックス : (045)222-1187

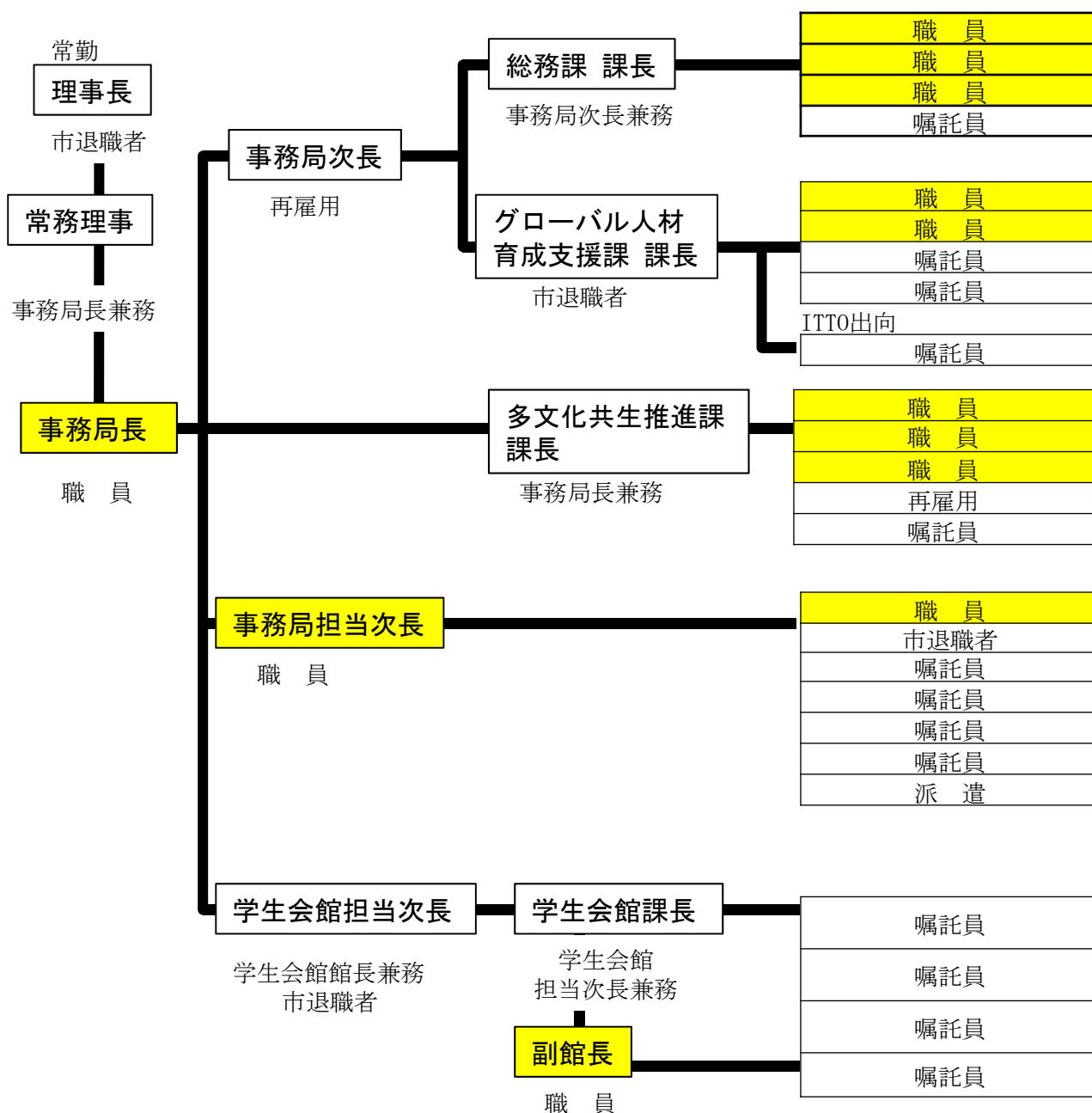
E-mail : yoke@yoke.or.jp

ホームページ : <https://www.yokeweb.com>

## 2019年度公益財団法人横浜市国際交流協会組織図

2019年7月1日現在

常勤役員	1名	……職員が兼務する役員2名は除く。	
市OB職員	3名		}
固有職員	12名		
嘱託	13名		
再雇用	2名		
派遣	1名		
		合計31名	



公益財団法人横浜市国際交流協会  
役員名簿

2019. 4. 1

理事長（代表理事）	岡田 輝彦	公益財団法人横浜市国際交流協会理事長
常務理事（代表理事）	坂本 淳	公益財団法人横浜市国際交流協会事務局長
理事（業務執行理事）	若林 一夫	公益財団法人横浜市国際交流協会事務局次長
理事	臼杵 ひろみ	株式会社ファンケルCSR推進室室長
理事	太田 佳孝	社会福祉法人横浜やまびこの里理事・管理部参与
理事	柳下 則久	青山学院大学 教育人間科学部 客員教授
監事	猪鼻 久義	公認会計士
監事	梅田 邦男	株式会社テレビ神奈川 常勤監査役

（注）氏名に添えられた役職名は、当該役員のプロフィールの一部を示すものです。

- ・理事の任期：平成30年6月25日～平成32年6月に開催する定時評議員会の終結の時まで
- ・監事の任期：平成30年6月25日～平成34年6月に開催する定時評議員会の終結の時まで

公益財団法人横浜市国際交流協会  
評 議 員 名 簿

2019. 4. 1

赤岡 謙	横浜市国際局長
小豆澤 史絵	神奈川県弁護士会 人権擁護委員会 外国人の人権に関する部 会 部会長
施 桂栄	関東学院大学 副学長
並木 裕之	株式会社神奈川新聞社代表取締役社長
ブルース バートン	アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター 所長
的場 信也	連合神奈川横浜地域連合 議長代行

(注) 氏名に添えられた役職名は、当該評議員のプロフィールの一部を示すものです。

任 期：平成30年6月25日～平成34年に開催する定時評議員会の終結の時まで